

ビブリオバトル普及委員会 2015年度活動報告書

北海道地区

北海道地区代表
須藤秀紹

● 主な活動団体（普及委員会関係）

- ・ ビブリオバトル北海道
- ・ ビブリオバトル室蘭
- ・ さっぽろビブル
- ・ 北海道教育大学岩見沢校
ビブリオバトルサークル
- ・ 札幌学生ビブリオサークル リーブル
- ・ 拓殖大学北海道短期大学

2015 年度 活動報告書

須藤秀紹(北海道地区)
室蘭工業大学しくみ情報系領域
<http://bibliobattle-hokkaido.jpn.org>

主な活動

- ・ ビブリオバトル北海道 代表
- ・ ビブリオバトル世界大会実行委員長
- ・ 「ビブリオバトルから」コーディネーター
(北海道新聞 夕刊 毎月第4金曜日連載)



主催・協力イベント 一覧

室工大サイエンススクール「ビブリオバトルを楽しもう」

日時：①7月4日(土) ②7月18日(土) ③8月22日(土) ④10月24日(土)

13:00～15:00 ※①は開催中止

会場：中島商店会コンソーシアム(室蘭市)

読書活動充実事業(読書に親しむ体験事業)「ビブリオバトル」講師

(1) 士別市立多寄中学校(2015年12月18日), (2) 初山別村立初山別小学校(2015年12月4日)

日時：2014年10月9日(木) 10:20～15:30

場所：札幌市教育文化会館

全国大学ビブリオバトル2015 北海道地区決戦B [室蘭] (主催)

日時：2015年11月29日(日) 14:00-15:00

会場：中島商店会コンソーシアム(室蘭市)

ビブリオバトル世界大会 決勝 (主催)

日時：2015年10月24日(土) 15:00～17:00

場所：中島商店会コンソーシアム(室蘭市)

十勝管内公共図書館協議会後期職員研修会

「コーディネーターのためのビブリオバトル講座」講師 (空知管内図書館協議会主催)

日時：2016年2月5日(金) 10:00-12:30

会場：帯広市図書館

ビブリオバトル・カフェ (市民サークル いぶりびぶりぶ♪主催)

年間 8回開催

場所：中島商店会コンソーシアム(室蘭市), マグカフェ JINYA(室蘭市)

第4回東北地区大学ビブリオバトル2016～みちのく決戦～ プレゼンター(コメンテーター)

日時：2016年3月5日(土)

場所：東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟

研究発表

1. 計測自動制御学会 システム・情報部門 学術講演会 2015, 2015/11/19 (函館アリーナ)
山路奈保子, 深澤のぞみ, 須藤秀紹: 中級レベル日本語授業におけるパブリックスピーキング指導
～「コンテキスト共有」に着目して～
2. 計測自動制御学会 システム・情報部門 学術講演会 2015, 2015/11/18 (函館アリーナ)
深澤のぞみ, 山路奈保子, 須藤秀紹: 外国語教育におけるビブリオバトルと「説得」
3. 計測自動制御学会 システム・情報部門 学術講演会 2015, , 2015/11/19 (函館アリーナ)
江世澎, 須藤秀紹: オープンデータと協調フィルタリングを用いたビブリオバトルイベント推奨の仕
組みの提案
4. 計測自動制御学会 システム・情報部門 学術講演会 2015, , 2015/11/19 (函館アリーナ)
広橋英一, 山路奈保子, 須藤秀紹: プレゼンテーションにおける発話の速さと聴衆の支持との関係

以上

2015 年度 ビブリオバトル普及活動報告書

氏名： 安部 尚登（あべ なおと）
所属： フィジカル・コミュニケーション・
デザイン協会
ビブリオバトル北海道
連絡先：<http://www.p-cd.org/>
i@p-cd.org



【司会】

2015.10.29 萱野中学校ブックフェスティバル（北海道三笠市）
<http://www.city.mikasa.hokkaido.jp/wadai/detail/1535.html>

【研修講師】

2015.11.26 北海道石狩地区高校図書館司書研修会



【メディア出演】

2016.3.7 北海道書店ナビ：ビブリオバトル関連書籍 5 冊を紹介
http://www.core-nt.co.jp/syoten_nav/archives/9183

【その他の活動】

2015.12.24 「ワークショップ型ビブリオバトル・ツールボックス」を公開

<https://goo.gl/MqEDgT>

2016.3.7 「ビブリオバトル FAQ」ブログ開設（本文は普及委員有志による共同作成）

<http://bb-faq.blogspot.jp/>

※ 2015 年度以前の実績については、下記 URL をご参照下さい。

http://www.p-cd.org/2015/04/blog-post_30.html

2015年度ビブリオバトル普及委員 活動報告書

氏名:折登 大輔
所属 :さっぽろビブル主催
連絡先:gustnotch6880jp@gmail.com
HP:<http://p.tl/b16V>



<活動実績>

2015年度の普及委員としての活動内容

- ・ビブリオバトルサークル「さっぽろビブル」主催
(内容詳細)札幌市内での定期開催
- ・ビブリオバトル北海道所属
普及活動を行う団体で、スタッフとして活動

(2015年内の主催一覧)

(2015/12/12開催)第31回ホリデーナイト・ビブリオバトルinSAPPORO UNDERGROUND「NECCO」
(2015/11/14開催)第30回ホリデーナイト・ビブリオバトルinSAPPORO UNDERGROUND「NECCO」
(2015/9/26開催)第29回ホリデーナイト・ビブリオバトルinSAPPORO UNDERGROUND「NECCO」
(2015/8/1開催)第28回ホリデーナイト・ビブリオバトルinSAPPORO UNDERGROUND「NECCO」
(2015/7/4開催)第27回ホリデーナイト・ビブリオバトルinSAPPORO UNDERGROUND「NECCO」
(2015/5/23開催)第26回ホリデーナイト・ビブリオバトルinSAPPORO UNDERGROUND「NECCO」
(2015/3/28開催)第25回ホリデーナイト・ビブリオバトルinSAPPORO UNDERGROUND「NECCO」
(2015/2/21開催)第24回ホリデーナイト・ビブリオバトルinSAPPORO UNDERGROUND「NECCO」
(2015/1/31開催)第23回ホリデーナイト・ビブリオバトルinSAPPORO UNDERGROUND「NECCO」

2015 年度 活動報告書

氏 名：小林 秀高

所 属：拓殖大学北海道短期大学

連絡先：kobayashi@takushoku-hc.ac.jp

<http://www.kh-web.org/bb/>



主な活動

【講師】

室工大サイエンススクール「ビブリオバトルを楽しもう」

日時：2015 年 7 月 18 日（土）・8 月 22 日（土）

場所：中島商店会コンソーシアム（室蘭市）

読書推進ボランティア研修会

日時：2015 年 10 月 17 日（土）13:30～15:30

場所：富良野市立図書館（富良野市）

【司会】

全国高校生ビブリオバトル 北海道大会

日時：2015 年 8 月 16 日（日）

場所：北海道大学（札幌市）

【開催】

全国大学ビブリオバトル 2015 北海道地区決戦 A（深川）

日時：2015 年 11 月 28 日（土）14:00～15:00

場所：拓殖大学北海道短期大学（深川市）

拓殖大学北海道短期大学学内ビブリオバトル

日時：2015 年 4 月～2016 年 3 月（7 回開催）

場所：拓殖大学北海道短期大学

2015 年 活動報告書

氏名：勝田 翔太

所属：さっぽろビブル

連絡先：

Gmail：mikehaya4645@gmail.com

Twitter:@mikenekoreport



2015 年はバトラーとして様々な場所でのビブリオバトルに参加しながら「GUB! GUB!」と「コミ×ビブ!」という2つのイベントの運営を行った。

GUB! GUB!

母校である北海学園大学の教室を使い、1か月に1回のペースで在學生と協力して行った。

参加人数は平均して10名前後。この活動を通しビブリオバトルを知り、別の場所での活動に参加する学生も数名いた。

来年度は行えるか未定だが隔月でもいいので行っていきたい。

コミ×ビブ!

「今までにないインターネットカフェを」という考えから札幌にある「コミックランド」というインターネットカフェで行ったビブリオバトル。

入口すぐのスペースをお借りしての開催で店員も参加。参加人数は8名前後で参加者は「ほかの会場とは違いひっそりとした中での開催のためほかの会場にはない独特な雰囲気楽しい。」といった感想をいただいた。こちらは4回ほど行いその後は未開催。

2016 年は去年のように新しい場所での積極的な開催を継続的に行いつつ「本といっても漫画しか読んだことない。」「本はそんなに読んだことない」といった『本にあまり触れない』人にもビブリオバトルに興味を持っていただけるような取り組みをしていきたい。

2015 年度 ビブリオバトル活動報告

氏名：角谷 舞子

所属：さっぽろビブル（北海道）

<https://www.facebook.com/sapporob>

ibru

連絡先：drftgymyco@mail.goo.ne.jp

2015 年度の主な活動報告

1. 「蘭越ブキニスト ビブリオバトル」のイベントサポーター

（2015 年 8 月 2 日開催）

北海道・蘭越町で開催された、本に関するイベント「蘭越ブキニスト」。図書館とその隣の広場で、初開催のビブリオバトルほか、古本市や演劇の上演、句会などの催しが開かれました。蘭越在住の友人から、主催の図書館長様が、町内初開催のため進行に不安を感じていると聞き、お手伝いすることとなりました。

開催前に、事前に進行例をメールにてお送りし、質問などにもお答えする形でアドバイスをしたほか、当日は、実際に蘭越町へ向かい、ルール説明と司会の補佐としてお手伝いをしました。

30 人近くいた観客全ての方が、ビブリオバトルに興味を持ったかは難しい所ではありますが、もともと「本を通して人を知る」交流が根付いた地域なので、今後も定期開催してほしいと思います。（後日、有志の数人で開催したお話をいただきました）



2.「ビブリオバトル in 北海道立文学館 猫の陣」開催

(2016年1月17日開催)

北海道立文学館にて開催しました。イベント名「猫の陣」は、文学館で猫に関する展示の会期中だったことが理由です。発表は、猫に関する本でもそれ以外でも可としました。バトラー10名(5名×2ゲーム)中、「猫」を理由に発表本を選んでくださったのは、4名です。

イベント終了後は解散としましたが、みんなと一緒に展示を見て回る方が多かったです。本に関する施設でありながら、初めて文学館に来た方もいて、この場所で開催できて良かったと思います。正確な情報はつかめていないのですが、文学館の方によると、当施設でビブリオバトル開催はおそらく初めてとのこと。施設自体もとても良いものなので、次年度も開催できればと思っています。

また、お粗末なのですが、開催のしおりとして手作りのミニ本を配布しました。参加者からも好評だったので、次回も続けられればと思っています。



3.実験イベント「チャット de ビブリオ」

(2016年3月9日開催)

文字チャットのみで交流をはかり、ビブリオバトルのゲームを成立させよう！という試みです。今回は、フェイスブックのグループチャット機能を使用しました。初開催のためまだノウハウがなく、時間の延長をせざるを得ない部分もありましたが、ゲームとして十分に楽しめることがわかりました。

私事ではありますが、昨日首の手術をしたため、一時期、声を出すことができない時期がありました。耳が聞こえなくても、声が出なくても、本を通してコミュニケーションを取ることができないか？と思って考えた開催方式です。

もっとスマートに進行できるよう、今後は開催を重ねていきたいと思っています。フェイスブックを中心に呼びかけていきますので、皆様のご参加お待ちしております。

東北地区

東北地区代表
貝森義仁

副代表
庄子隆弘

● 主な活動団体（普及委員会関係）

- ・ みちのく図書館員連合（MULU）
 - ・ 東北芸術工科大学
 - ・ 宮城教育大学
- ビブリオバトルサークル BIBLion

2015年活動報告

氏名：貝森義仁

所属：気仙沼市立鹿折中学校

連絡先：0218mori@gmail.com（個人）



今年度の活動について

○学校現場でのビブリオバトルの実践

2，3年生の国語科の授業で，3～4回の実践を行った。昨年度から継続して授業で取り入れているが，生徒の意欲は高まっている。また，選ぶ本のジャンル等は自由としているが，漫画やライトノベルの割合は少しずつ減少し，読み応えのある本を選ぶ生徒も増えてきた。継続した実践によって，今後の変容も追っていきたいと考える。

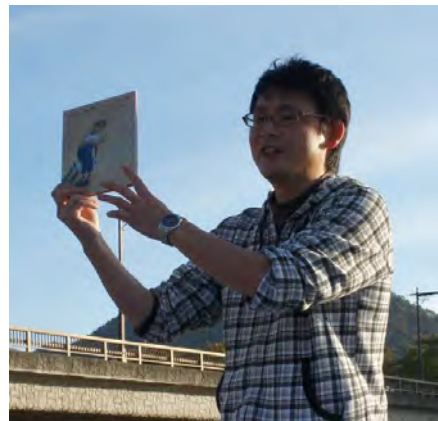
また，文化祭に向けて，学校内の掲示物作成にも積極的に取り組んだ。その結果，生徒の中でのビブリオバトルの理解も深まり，授業での実践がスムーズに行えるようになってきている。

2015 年度 活動報告

氏名：庄子隆弘

所属：ビブリオバトル東北チーム

連絡先：1112yunbo@gmail.com（個人）



-
- ・全国大学ビブリオバトル 2015 予選会の企画・運営
 - ・全国大学ビブリオバトル 2015 地区決戦の企画・運営
 - ・仙台市南光台市民センターでの中学生向けビブリオバトルイベント企画・運営

豊かな読書生活に向けて ～学校現場を中心に～

氏名 : 後藤 俊

所属 : 仙台市立長命ヶ丘中学校

1 2015年度 活動報告

(1) 学校現場でのビブリオバトル

勤務している中学校においてミニビブリオバトルを実践した。1クラス30人程度の学級において、4～5人を1グループとし、各グループでのチャンプ本を決定した。その後、代表者が全体を前にしてバトルを行い、学級のチャンプ本を決めた。

実践後に書かせた感想では、

- ・ 自分が読んだことのないジャンルの本を友人が紹介していて興味をもった。図書館で借りてみたい。
- ・ 友人が「面白そう！」とたくさん言ってくれて、嬉しかった。
- ・ 今度は何を紹介しようか楽しみ。またやりたい。
- ・ 紹介した本への愛情が深まった。

などの記述があり、生徒達はビブリオバトルが持つ楽しさを感じることができたと思う。

(2) ビブリオバトル実践発表

仙台市中学校教科研究会（図書館部会）において、40分間で実践発表を行った。学校での実践の方法の説明に加え、実際に3名の先生方にご協力いただきビブリオバトルの実演を行った。仙台市では「ビブリオバトル」という言葉を知っている先生方もまだまだ少なく、また、知っていても実践をしたことがない方がほとんどであった。

しかし、発表後には「とても参考になった。自校でも実践したい。」というお話を多数いただいた。学校現場でのビブリオバトル普及の一助となれば幸いである。

2 今年度の活動を振り返って

今年度も学校現場でビブリオバトルを実践し、生徒達が楽しみや充実感を感じながら読書活動を豊かにできたことは大きな成果だったと思います。また、先生方に対して実践発表を行うことができ、そこからビブリオバトルの輪が広がることを期待しています。

一方で、ビブリオバトル首都決戦予選や、みちのく決戦等の活動に関して東北地区の普及委員の皆様のお力に頼りきりになってしまったことをお詫び申し上げたいと思います。

来年度こそは、学校現場と東北地区におけるビブリオバトルの普及に尽力して参りたいと思います。

関東地区

関東地区代表
粕谷亮美

副代表
瀬部貴行

●主な活動団体（普及委員会関係）

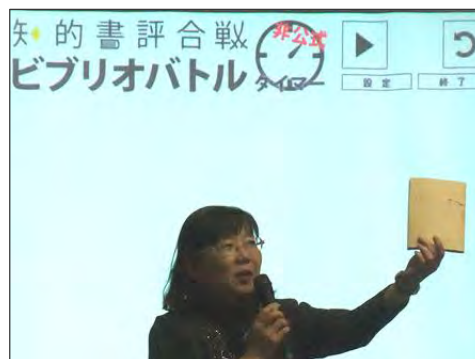
- ・ Tokyo Biblio
- ・ 若手ビブリオバトル
- ・ ビブリオバトル LOD プロジェクト
- ・ 紀伊國屋書店ビブリオバトル推進チーム
- ・ 文教大学ビブリオバトルサークル（Biblio 文教）
- ・ ビブリオバトル in 有隣堂
- ・ SF 文学振興会
- ・ 着物でビブリオバトル
- ・ 関内まちづくり振興会
- ・ BiblioEi8ht
- ・ 一般社団法人ビブリオポルトス
- ・ 活字文化推進会議
- ・ 東京都練馬区立南田中図書館
- ・ サンタポスト
- ・ brisa libreria
- ・ NPO 法人新座子育てネットワーク
- ・ 東京ビブリオバトル・バイリンガル
- ・ 鷺沼 Book 倶楽部
- ・ ビブリオバトル in 越谷
- ・ ビブリオバトル in ぼんとん
- ・ 小金井市立図書館貫井北分室
- ・ Book Link
- ・ 鶴ヶ島市立図書館
- ・ オンライン・ビブリオバトル

いつでも、どこでも、誰とでも、ビブリオバトル！

氏 名：粕谷 亮美

所 属：関東地区

連絡先：santa-biblio@outlook.jp



ビブリオバトル普及委員会理事、関東地区代表

著書：『ビブリオバトルを楽しもう』（さ・え・ら書房）

編集/執筆：『ビブリオバトル ハンドブック』（子どもの未来社）

●ビブリオバトル開催（主宰）

2/22 国分寺ブックタウンプロジェクト内ビブリオバトル（参加者 10 名）

3/29 goto.Room18%「妖怪な本屋」ビブリオバトル

6/19 街コンビブリオバトル主宰（参加者／男性 3 名・女性 3 名）

8/17 オリオン書房ビブリオバトル（ビブリオバトル・サマーイベントキャラバン）

11/22・23 国分寺ブックフェスティバル（両日一回戦ずつ）

●ビブリオバトルセミナー・イベント

1/11 全国高校生大会ビブリオバトル（読売ホール）予選・司会

2/8 福生市立中央図書館 ビブリオバトルワークショップ講師（参加者 20 名）

6/10 中野区中野中学校 ビブリオバトル講師（教員向け）

6/22 上野原高校ビブリオバトル講評

7/24 杉並区井荻中学校 ビブリオバトル講師（教員向け）

7/27 ビブリオバトル関東地区中学生大会（読売ホール）予選・司会

8/6 第 33 回関東地区図書館研究大会・東京大会分科会ビブリオバトル講師

8/17 足立区竹ノ塚地域センタービブリオバトル司会（ビブリオバトルサマーキャラバン）

8/19（午前）江戸川区松江第四中学校 教員向けビブリオバトル司会（ ” ）

8/19（午後）足立区図書館員向け ビブリオバトル講座（ ” ）

8/24 栃木県高根沢市立図書館 図書館員向けビブリオバトル講座・講師

- 10/7 武蔵野市境南小学校ビブリオバトル参観・講評（教員向け）
- 10/23 栃木県高根沢市立図書館 一般向けビブリオバトル講座・講師
- 10/30 江戸川区松江第四中学校 全校生徒ビブリオバトル参観・講評
- 11/1 横浜読書百貨展 ビブリオバトル世話人サミット パネリスト
- 11/14 ビブリオバトルシンポジウム受付
- 12/5 SF 文学振興会 ニコナマ中継 読書イベントのマネタイズ（ビブリオバトル）

●ビブリオバトル参加

- 1/31 BiblioEi8ht 八王子ビブリオバトル（バトラー）
- 2/7 小金井図書館貫井分室ビブリオバトル（観戦）
- 4/12 Tokyo Biblio 六次元ビブリオバトル（バトラー）
- 5/2 有隣堂ビブリオバトル八王子（観戦）
- 5/16 BiblioEi8ht 武蔵境ビブリオバトル（バトラー）
- 6/6 紀伊國屋ビブリオバトル（観戦）
- 6/28 ビブリオバトル総会ビブリオバトル（観戦）
- 7/15 BiblioEi8ht 高尾山ビブリオバトル（バトラー）
- 9/8 さ・え・ら書房・編集会議ビブリオバトル
- 9/12 紀伊國屋ビブリオバトル（観戦）
- 9/22 BiblioEi8ht 八王子ビブリオバトル（バトラー）
- 10/27 さ・え・ら書房・編集会議ビブリオバトル
- 12/4 さ・え・ら書房・編集会議ビブリオバトル
- 12/23 ビブリオバトル首都決戦（観戦）

○その他

- 7/12 ビブリオバトル関東地区勉強会（新宿）
- 『マンガでわかる ビブリオバトルに挑戦！』
- （さ・え・ら書房）執筆…2016年3月出版予定
- 『ビブリオバトル実践集』（子どもの未来社）編集
- …2016年5月出版予定



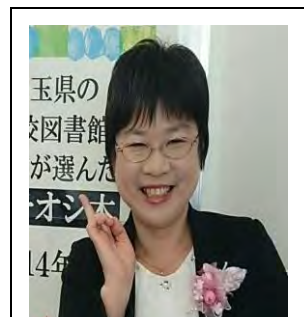
以上

ビブリオバトルを導入する学校の支援をしています！

氏名：木下 通子（関東地区）

所属：埼玉県立春日部女子高校図書館

連絡先：Tel048-752-3591（勤務先）



1 学校司書の立場で校内でのビブリオバトルを推進中

埼玉県立春日部女子高校は、校内で積極的にビブリオバトルを行っています。4月入学と同時に行われる一年生ビブリオバトルを皮切りに、図書委員会主催のワークショップや文化祭のイベントとして、年間を通して活動しています。ビブリオバトルを通しての市内の高校との交流、各大会への出場などを行い、「読書」の幅を広げ自分の言葉で語れる子どもを育てています。

ビブリオバトル開催の様子は、本校のHPでもご覧いただけます。

2 ビブリオバトルを導入する学校の支援をしています。

- ・学校でのビブリオバトルは社会人のビブリオバトルとどこが違うの？
- ・ビブリオバトルの指導ってどうすればいいの？

学校だからこそ悩んでしまうことってありますよね。ビブリオバトルを多くの学校で楽しんでいただけるように、ワークショップを中心とした普及活動を行っています。実際にビブリオバトルを体験していただくことでビブリオバトルの楽しさを感じてもらい本校での事例をご紹介しながら、導入のアドバイスをさせていただきます。

2015年度も埼玉県内を始めとして、群馬県・静岡・滋賀・岐阜県の学校司書や司書教諭、公共図書館の研修やイベントに伺いました。

学校図書館は、子どもたちに読む楽しさとわかる喜びを伝える場所です。ビブリオバトルはそんな学校図書館にぴったりの活動です！
ビブリオバトルを通して、子どもたちが本と出会い、本について語ることで、自分と向き合ってもらえたらと考えています。

2016年度も楽しいビブリオバトルを展開していきたいです！

ビブリオバトル普及委員名称利用申請兼登録内容確認(2016 年度)

田中肇(関東地区)

連絡先(NPO 法人市民の図書館・公民館こがねい)

<http://www.ntk-koganei.org/>

NPO 法人市民の図書館・公民館こがねい(東京都小金井市の図書館貫井北分室と図書館東分室を運営受託)の図書館部門の統括責任者として、平成 26 年 9 月からビブリオバトル大会を主催しています。平成 27 年度は図書館貫井北分室で 4 回開催し、図書館東分室の第 1 回ビブリオバトル大会を支援いたしました。

開催にあたってはカラーチラシ、ホームページ、ツイッターを活用し、また、地域の大学・高校・小中学校にもご案内するなど、普及啓発及び集客に努めてきています。

参加賞としては、市内の個人書店である「かごや書店」さんのご協力を得て、「書籍 5% 割引券」を提供しています。また、ビブリオバトルのロゴを作成し、名刺の裏にも使用して活用しています。

また大会開催後は、発表本や関連本の展示を行い、さらなる啓発に努めています。

<図書館スタッフで編成の
ビブリオガールズ>



① 図書館貴井北分室第3回ビブリオバトル大会（平成27年5月30日）

発表者7人 観覧者14人

＜発表風景＞



② 図書館貴井北分室第4回ビブリオバトル大会（平成27年8月1日）

発表者8人 観覧者17人

＜発表風景＞



③ 図書館貴井北分室第5回ビブリオバトル大会（平成27年11月7日）

発表者9人 観覧者17人

＜投票風景＞



④ 図書館東分室第1回ビブリオバトル大会（平成28年1月10日）には発表者として
支援参加しました。

発表者6人 観覧者11人

＜発表・質問風景＞



＜発表本とPOPの企画展示＞



⑤ ビブリオバトルグランドチャンプ大会（平成 28 年 2 月 6 日開催）

これまで開催したビブリオバトルのチャンプ本獲得者による理事長杯大会です。）

発表者 9 人 観覧者 37 人

＜フライヤー＞

＜チャンプ本＆賞状＆理事長杯＞



本と人が巡り会う
コミュニケーションゲーム

**ビブリオ
バトル**

開催日 **2/6**
理事長杯

グランドチャンプ大会

いつもひとと味がうチャンプ本獲得者によるビブリオバトルです。
あなたの一票でヌクキタの**No.1** をきめよう！

歴代のチャンプが競う！！

場 所	小金井市真井北センター 2 階学習室 A・B
場 日	平成 28 年 2 月 6 日 (土) 午後 2 時～4 時 当日先着順で申込不要
募 集	観覧者：40 名（小学生以上の方）
参加費	無料 ※今回はバトルの募集はありません。
問合先	図書館真井北分室 ☎042-385-3561

図書館真井北分室・公民館真井北分館 連携事業

＜ビブリオバトルグランドチャンプ大会発表者の皆さま＞



「第 24 回社内ビブリオ」活動報告

氏名：山口真由

所属：関東地区／ビブリオバトル@FSG 部長

連絡先：my.peace05@gmail.com

背景

非出版・教育業界で 3 年以上定期開催の実績を持つ「会社内での部活動としてのビブリオバトル」について、新しい可能性が見えてきましたので、簡単ではありますが報告いたします。

概要

【開催日】

2015 年 12 月 3 日 20 時～

【発表概要】※発表順に記載

テーマ「絶望」、チャンプ本は「☆」で表示

- 1：『嘘解きレトリック』都戸利津 ☆
- 2：『へんな論文』サンキュータツオ
- 3：『蘇える変態』星野源 ☆
- 4：『イーティング・アニマル』ジョナサン・サフラン・フォア

特徴

弊社ビブリオバトルでは社員参加が原則ですが、外部の方も数回に一度の割合で呼んでおり、オープンな雰囲気を出している影響で「内定者も懇親会として参加させて欲しい」との打診が人事部よりありました。

そのおかげで年末の忙しい時期でも集客に困らず、むしろ人事部からも盛り上げ要員として参加いただく流れになり、大盛況となりました。

実際に内定者にアンケートを取った結果としては「先輩と交流できて楽しかった」「部活も好きにやらせてもらえる自由な会社これから入れると思うと嬉しい」などの感想をもらい、満足度も 100%（5 段階評価の選択制）の結果となりました。

今後の可能性

- ・ビブリオバトルによって社員だけでなく会社を知ることにも繋がり、結果として内定取り消しなど学生流出の予防策にも活用できる可能性が見えてきました。
- ・主催側の立場としては、人事と組むことによって参加者確保の確実性が増したため、今後も定期的な共催関係を維持していきます。

以上

ビブリオバトル活動報告

氏名：稲田知明

所属：東京未来大学

連絡先：syuginohito.555@gmail.com



5月23日

第一回ビブリオバトル in おきもと



足立区にある興本地域学習センター様にて開催。

デモ偏ということで、図書館の方にビブリオバトルのイメージを掴んでいただく為に、Book Link のメンバーがバトラーとして参加しました。

Book Link としては初の図書館での開催となり、入り口入ってすぐのホールを使わせて頂きました。

バトラーは3名で行い、「怖い絵」がチャンプ本に選ばれました。

また、同月に NPO 団体 Book Link として登録されました。

6月20日

第二回ビブリオバトル in おきもと



第一回を受け、第二回を開催しました。
今回は図書館の職員の方2名にもバトラーとして参加頂きました。
2ゲーム行い、前半3名、後半3名の合計6名でビブリオバトルを行いました。
第一回を観戦頂いた方も多く参加されました。

全国大学ビブリオバトル

予選～地区決戦

8月20日

全国大学ビブリオバトル地区予選（東京未来大学）



東京未来大学にて、全国大学ビブリオバトル予選を開催。
参加バトラーは5名。
東京未来大学の職員の方も観戦されました。

9月6日

全国大学ビブリオバトル地区予選（興本図書館）



総参加人数：13名（うち外部参加者5名）

- ・新規参加者 3名
- ・リピーター 3名
- ・バトラー 7名

告知方法：

ビブリオバトル普及委員会サイトでのイベント掲示

興本図書館でのポスター掲示・チラシ配布

あだち協働パートナーサイトでのイベント掲示

10月3日

全国大学ビブリオバトル地区予選

(新田コミュニティ図書館)



総参加人数：25名（うち外部参加者18名）

- ・新規参加者 17名
- ・バトラー 8名

告知方法：

ビブリオバトル普及委員会サイト

新田図書館でのポスター掲示

11 月 22 日

全国大学ビブリオバトル地区決戦

(梅田地域学習センター)



総参加人数：35 名 （うち外部参加者 26 名）

- ・新規参加者 22 名
- ・リピーター 4 名
- ・バトラー 6 名

○告知方法

ビブリオバトル普及委員会サイト

足立区内の地域学習センターにおけるチラシ配布

Facebook（ページ作成等）

単発イベント

12月15日

足立区 NPO 交流会

(足立区 NPO 支援センター)

写真なし

総参加人数：18名（うち外部参加者 15名）

- ・新規参加者 12名
- ・リピーター 3名
- ・バトラー 9名

○告知方法

足立区 NPO 支援センターによるメール告知

定期開催



東京未来大学内にて
隔週 18 時から開催。
2015 年 6 月～2106 年 2 月現在まで

平均参加人数：大学生 8 名程度
フリーバトル、テーマ

外部大会で行う催しのテストプレイの他
ビブリオバトルをしたことのない学生も
自由に参加出来るよう、定期開催しています。

鶴ヶ島市立図書館のビブリオバトル

氏名：砂生 絵里奈

所属：鶴ヶ島市立図書館

連絡先：akinagaken@dune.ocn.ne.jp



鶴ヶ島市立図書館では、H26.9 の図書館まつりから始まり、計 3 回ビブリオバトルを開催しています。H27 年度は「鶴ヶ島ラノベクエスト」、「図書館まつり」の企画のひとつとして開催しました。

「鶴ヶ島ラノベクエスト」H27.4.19

「鶴ヶ島ラノベクエスト」は、ライトノベルやアニメなどメディア文化の認知と振興、図書館のティーンズ世代の利用増加を目的として開催しました。ラノベクイズやコスプレ世界王者の講演、「鶴ヶ島コンビニ戦記」の著者の講演・サイン会などが行われる中、その日最後のイベントとして「ラノベ限定ビブリオバトル」が開催されました。コスプレイヤーも含んだ発表者は 5 人、投票権のある観戦者（発表を初めから見ていた人）35 人、その他観戦者約 5 人の参加があり、とても盛り上がりました。



「第 28 回図書館まつり」H27.9.26～27

H27.9.27 午前 10 時から図書館まつりのイベントの一つとしてビブリオバトルを開催しました。テーマは「私のイチオシ本」。発表者は 5 人、観戦者は 15 人でした。

反省点は、イベントを詰めすぎて朝早い時間に開催せざるを得なかったことと、開催後ゆっくり交流する時間を取れなかったことです。



鶴ヶ島市立図書館は、H28.4 から指定管理者委託となります。

図書館のイベントで私がビブリオバトルを主催することは無くなりますが、H28.1 から設置されている「つるがしまどこでもまちライブラリー@鶴ヶ島市役所」のイベントなどで今後も続けて行きたいと思っています。



大人も子ども、地域で楽しむビブリオ・バトルを展開中

氏名：坂本 純子

所属：NP0 法人新座子育てネットワーク

連絡先：office@ccn01.mygbiz.com

〒352-1107 埼玉県新座市菅沢 1-4-5-2F

<http://www.ccn.niiza-ksdt.com/>

ビブリオバトルのブログ

<http://www.niizabibliobattle.blogspot.jp/>



2015 年度の活動

- 10/31(土)新座市 市民大学 子どもの読書応援学科 講師
ビブリオバトルについてワークショップ型で講義
- 11/14(土)ビブリオバトル・シンポジウム 2015 参加
- 11/15(日)彩の国高校生ビブリオバトル 観戦参加
- 12/23(祝)首都決戦ビブリオバトル 2015 スタッフ参加（予選司会補助）
- 1/9(土) 新春ビブリオバトル 当法人による主催開催
- スタッフを中心とし地域に呼びかけ、大人ビブリオバトルを開催
- 新座市図書館協議会会長として「第3次新座市子どもの読書推進計画」策定。
計画にビブリオバトルが盛り込まれた。
- 指定管理運営する新座市内児童センター2 館において、
「子どものためのビブリオバトル」を計画、実施。



ビブリオバトル普及委員 活動報告書

氏 名：齊藤 昌代

所 属：NPO法人新座子育てネットワーク
福祉の里児童センター

住 所：埼玉県新座市新塚 1-4-5 福祉の里 3 階

T E L：048-481-6477

E-mail：fukushi.j@ccn01.mygbiz.com

U R L：https://sites.google.com/a/ccn01.mygbiz.com/niiza_fukushi/



◆福祉の里児童センターとは…

0歳から（未就学児は保護者の同伴）18歳までの幅広い年齢の子どもたちと、子どもたちと交流する人のための児童福祉施設です。

2013年度からはNPO法人新座子育てネットワークが指定管理者として管理・運営をしています。

職員が見守る安心・安全な場所で、多感な子ども時代を過ごし、ひとりひとりが達成感や成功体験を積み重ねながら、ぐんぐん成長していく…、また、地域の方の力を借りて、一緒に子どもたちを見守る…、そんな、どの世代から見ても魅力ある児童センターを目指し、様々な事業を展開しています。

◆2015年度ビブリオバトル実施実績

2015年度	子ども	保護者	実習生	ボランティア	計
4月18日	5	1		2	8
6月20日	9	1			10
8月5日	11		2	1	14
10月17日	4	1		1	6
12月13日	3	1		1	5
2月20日	5		1	1	7



当館では、2014 年度より、幼児から高校生、地域の方を対象とした、「里のビブリオバトル」を隔月で実施しています。参加経験のある子どもたちも増え、「ビブリオバトル」という言葉が次第に認知されてきたように感じる一方、「本は苦手」「本は読まない」「みんなの前で話すのは恥ずかしい」と感じている子どもたちが多く、なかなか参加に繋がらないのが現状です。

しかし、近隣に在住で、家庭文庫の経験があるおじいさんが毎回参加し、強力な運営メンバーとして活動を支えており、このビブリオバトルが、子どもたちが本の楽しさを知るためだけでなく、異年齢・異世代が自然に交流できる場、まさに「人を通して本を知る、本を通して人を知る」場となっていることを実感しています。



開始から丸 2 年、徐々に「参加したい！」

と申し込む子どもたちが増えてきており、バトルも活発に行われる様子が見えてきたので、

今後も継続的に実施しながら、多くの子どもたち、保護者、地域住民とビブリオバトルの楽しさを感じていきたいと思います。



～大人も、子どもも、本と遊ぼう！～

里のビブリオバトル

10月17日(土) 14:00～15:30

■対象：市内ではお隣在住のみなさんでも、大人だけの参加も大歓迎！
 ■持ち物：参加に不可欠な本 1 冊（お絵かき・マンガ・雑誌、何でもOK！）
 ■申し込み：10月1日（木）より、図書館では電話で、福祉の児童館センターまで

ビブリオバトル公式ルール

1. 発表時間短縮が原因で退席に苦悶した本を持って来なさい。
 2. 退席に一人は必ず参加する。
 3. それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に賛否を
 ディスカッションを2～3分程度。
 4. 発表の最後は必ず「この本が一生読みたい本だった！」
 5. 発表者として発表を聴いた後でいい勝負を聴いた本の子
 「チャンプ本」とする。

Q&A

ビブリオバトルって、なに？
 ビブリオバトルは、お気に入りの本の魅力を語り合う、
 本好き同士がコミュニケーションする
 ビブリオバトル部員と賛否によって、
 上場の本と下場の本に分かれています。

どんな本を聴いていいの？
 今まで知らなかった新しい本の出会いが目的です。
 本の面白さ、面白くない理由、
 おもしろくない理由、人との出会い、
 本との出会いが大切だと感じる本がおすすめです。

どんな本を聴いていいの？
 紹介する本は、必ず本に賛否を、
 マンガでも、絵本でも、雑誌でもOK！
 実際に読んで、本当に面白かった本を、紹介しましょう！

上手に聴いてほしいの？
 「おもしろい」と、おもしろい理由を
 するかもしれませんが、おもしろい理由を
 することによっておもしろい理由の感覚で、
 おもしろい理由を伝えることができます。

秋はやっぱり
読書だね。

2015 年度 活動報告書

氏名：亀山綾乃

所属：関東地区

連絡先：

matatabichibinyo@yahoo.co.jp

<http://tokyo-biblio.com/>

ツイッターID：@TokyoBiblio



<活動内容>

2011 年より亀山綾乃と鳥潟雄一を中心に、「Tokyo Biblio」として、主に東京都内でビブリオバトルを開催してきました。

現在、高畑亜紗美、新藤祐一を含めた 4 名のメンバーで活動しています。

ビブリオバトルを定期的に主催しているほか、ビブリオバトル開催のプロデュースやコンサルティング、ビブリオバトルに関する講演会やワークショップの講師、各メディアからの取材対応などの活動を行っています。

<2015 年度の活動実績>

■ Tokyo Biblio が主催したビブリオバトル - 7 回

「蕎麦カフェさねすけ」とブックカフェ「6 次元」では Tokyo Biblio の主催で定期的にビブリオバトルを開催しています。また、2015 年度はビブリオバトル普及委員会のマネタイズ計画の一環として、街のシェアスペース「BUKATSUDO」で、『ビブリオバトルハンドブック』（子どもの未来社）の執筆陣をファシリテーターに招いて、ビブリオバトルの 4 回連続ワークショップを主催しました。

- ・ 4 月 12 日 ビブリオバトル at 6 次元 vol.6（東京都杉並区・荻窪）
- ・ 5 月 30 日 ビブリオバトル at 蕎麦カフェさねすけ vol.5（東京都新宿区・神楽坂）
- ・ 9 月 19 日 ビブリオバトル at 蕎麦カフェさねすけ vol.6（東京都新宿区・神楽坂）
- ・ 2 月 6 日 はじめてのビブリオバトルワークショップ 第 1 回（神奈川県横浜市）
- ・ 2 月 20 日 はじめてのビブリオバトルワークショップ 第 2 回（神奈川県横浜市）
- ・ 3 月 12 日 はじめてのビブリオバトルワークショップ 第 3 回（神奈川県横浜市）
- ・ 3 月 19 日 はじめてのビブリオバトルワークショップ 第 4 回（神奈川県横浜市）

■ Tokyo Biblio が開催協力したビブリオバトル - 8 回

「妖怪ビブリオバトル」は定期開催も 14 回を数えますが、運営アドバイスをを行っています。また、昨年度の反響を受けて 2015 年度も「神田古本まつり」でのビブリオバトルへの協力依頼をいただきました。2015 年度は、ほぼ日刊イトイ新聞による「写真集で、ビブリオバトル。」や、東京創元社による「新刊ラインナップ説明会ゲスト対抗ビブリオバトル」からの協力依頼もいただき、イベントプログラム作成のアドバイスを行なったり、司会進行役を務めました。

- ・ 5 月 17 日 写真集で、ビブリオバトル。(東京都港区・表参道)
- ・ 10 月 9 日 第拾参回妖怪ビブリオバトル(東京都杉並区・高円寺)
- ・ 10 月 25 日 SF ビブリオバトル in 神田古本まつり勇者集結！SF ビブリオバトル&トーク(東京都千代田区・神保町)
- ・ 11 月 12 日 第 17 回図書館総合展 ビブリオバトル(神奈川県横浜市)
- ・ 12 月 9 日 本屋研究室の水曜酒場～ビブリオバトル(神奈川県横浜市)
- ・ 12 月 23 日 全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～(東京都千代田区・大手町)
- ・ 1 月 22 日 第拾肆回妖怪ビブリオバトル(東京都杉並区・高円寺)
- ・ 2 月 22 日 東京創元社 2016 年新刊ラインナップ説明会ゲスト対抗ビブリオバトル(東京都千代田区・飯田橋)

■ 講師－9 回

昨年度に引き続き、栃木県の高校生を対象とした「読書コンシェルジュ育成講座」の講師を担当しました。2015 年度からは千代田区内の図書館、小学校、中学校で職員向けのビブリオバトル講座の講師も担当し、講座参加者からは「実際に授業でビブリオバトルを活用し、子どもたちにも好評だった」などの報告もいただいています。ビブリオバトル普及委員会が開催した「ビブリオバトル・シンポジウム 2015」では、パネリストとして登壇しました。また、東京都立図書館による公共図書館職員を対象とした研修では、ビブリオバトルの具体的な運営方法や司会方法、イベントプログラムの作成方法を考える、ワークショップ形式の講座を実施し、大変実践的な内容であったと好評をいただきました。

- ・ 6 月 5 日 千代田区平成 27 年度第 1 回学校図書館連絡会ビブリオバトル講座(東京都千代田区・九段下)
- ・ 6 月 17 日 千代田図書館職員ビブリオバトル勉強会(東京都千代田区・九段下)
- ・ 7 月 12 日 平成 27 年度高校生読書活動推進事業 読書コンシェルジュ育成講座「ビブリオバトル入門講座」(栃木県宇都宮市)
- ・ 8 月 28 日 千代田区立和泉小学校出張ビブリオバトル講座(東京都千代田区・秋葉原)

- ・9月4日 千代田区立九段中等教育学校出張ビブリオバトル講座（東京都千代田区・九段下）
- ・9月24日 栃木県高等学校教育研究会図書館部会主任・司書教諭・司書研修会「ビブリオバトル入門～楽しみ方とワークショップ」（栃木県宇都宮市）
- ・11月14日 ビブリオバトル・シンポジウム 2015 コミュニティをつくるビブリオバトル（神奈川県横浜市）
- ・12月5日 ニコ生放送日本 SF 大会チャンネル公開放送 ～コンテンツをマネタイズする～ビブリオバトルの素晴らしき世界（東京都杉並区・高円寺）
- ・2月18日 都立図書館平成27年度子供の読書に関する講座「ビブリオバトルの意義と運営の実際」（東京都立川市）

■ メディア掲載ー2回

- ・図書新聞

2016年2月6日の図書新聞3241号の4面「出版界」コーナーに「はじめてのビブリオバトルワークショップ」についての記事が掲載されました。

- ・新聞之新聞

2016年2月26日の新聞之新聞に「東京創元社 2016年新刊ラインナップ説明会ゲスト対抗ビブリオバトル」についての記事が掲載されました。

■ その他

- ・『ビブリオバトルハンドブック』（子どもの未来社）

2015年4月に発行された『ビブリオバトルハンドブック』に寄稿しました。



ビブリオバトルをもっと身近に！2015 年度活動報告

氏名：高田 理恵

所属：関東地区普及委員

本文

「ビブリオバトル」または「知的書評合戦」と聞くと、本を使って何するの？とよく質問を受けます。ルールを話すと、敷居が高いという回答がきます。

本当に？という疑問から、私のビブリオバトル人生が始まりました！

今年度の活動は、ミクロからマクロまで。

もっと身近に、もっと気軽に！という思いから、会社の飲み会を使ってビブリオバトルをおこなったり・・・。

さらには、もっと知ってもらいたい！という願いから、NPO 団体主催のイベントでのビブリオバトルで、司会進行をさせて頂きました。

効果として、発表者同士打ち解けること。仕事仲間で、相手を知るには時間がかかりますがビブリオバトルなら、すぐに打ち解けられます。

第一報告【図書館員達による ビブリオバトル】

テーマ: Are you ready? (2015 年12月 某図書館テーマ展示より)

☆はチャンプ本

発表順/書名/著者名/出版者

1) 西城秀樹のおかげです～笑劇: SF/バカ本カタストロフィ集より/岬 兄悟ほか編/小学館

2) 鴨居羊子の世界: ミス・ペテンの下着革命/近代 ナリコ責任編集/

河出書房新社

3) 心理試験～江戸川乱歩傑作選より 改版/江戸川 乱歩/新潮社/

4) 旅猫レポート/有川 浩/文芸春秋

☆5) 賢者のおくりもの/オー・ヘンリー文/リスベート・ツヴェルガー画/富山房

私の仕事である、図書館との連動企画で、ビブリオバトルをおこないました。

今回は各館でおこなっているテーマ展示を「テーマ」に設定しました。

こちらの図書館では、毎月のテーマ展示に図書館員達がお薦め文を付けて展示・貸出をおこなっています。今回は、バトラー参加者5名中、3名が初ビブリオバトル参加！

終了後に感想を聞いてみたところ・・・。

「5分では足らなかった」「見ているのと、バトラー参加するのとでは全く違って、バトラー参加は本当に楽しかった！」「同僚の知らない部分を知ることができて驚きがあった」などなど。館メンバーの結束が強まったビブリオバトルでした。

発表本は、発表者作成のポップを付けて図書館のテーマ展示コーナーに並べました。

第二報告

【2015年5月4日(月祝)開催ビブリオバトル報告】

読書普及を目的としたNPO法人の10周年記念イベントの1つとしてビブリオバトルが開催、司会進行を担当させていただきました。

テーマ:和(わ)

☆はチャンプ本

発表順／タイトル／著者名／出版社

1) バナナと日本人:フィリピン農園と食卓のあいだ／鶴見 良行／岩波書店

2) 日本の大和言葉を美しく話す:こころが通じる和の表現／高橋 こうじ／東邦出版

☆3) 算学奇人伝／永井 義男／TBSブリタニカ

4) 歌行灯・高野聖[改版]／泉 鏡花／新潮社

2分間の質問時に、感想を述べてしまう方が居たり、ルールからズレた時の修正が上手くいかなかったのが次回への課題としたいと反省。

参加されたバトラー参加者と、観戦者それぞれ感想をこっそり聞いたところ「楽しかった」という声を頂くことができました。

終了後に、バトラー同士と観戦者とで本について話が盛り上がっていたのが印象的でした。まさに、本を通して人を知る、人を通して本を知ること触れられた瞬間でした。

ご参加頂きました、全ての方と応援してくださった皆さまに感謝致します！

2015 年度活動報告書

氏名：平 正人

所属：文教大学

連絡先：tosamaraita0714@gmail.com



活動主体：

[A]平正人（ビブリオバトル普及委員）

[B]文教大学学生サークル《ビブロ Bunkyo》（顧問：平正人、学生数 3 年生 8 人・4 年生 9 人、計 17 人）

[C]教育学部学部共通科目「教育課題演習」（担当：平正人、学生数 2 年生 24 人）

1 講演・実演講座・研修会（活動主体 A・B・C を先頭に表記）

[A]《ビブリオバトルが育む思考力・判断力・表現力》（埼玉県高等学校進学力パートナーシップ推進事業思考力向上プログラム分科会、埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課、市民会館うらわ、2015 年 4 月 22 日）

[B]《平成 27 年度学校進学力パートナーシップ推進事業東部地区連絡協議会》（埼玉県立春日部女子高等学校、2015 年 6 月 20 日）

[B]《平成 27 年度ビブリオバトル職員研修会》（埼玉県立越谷南高等学校、2015 年 6 月 24 日）

[A]《埼玉県高等学校進学力パートナーシップ推進事業思考力向上プログラム第 2 回推進会議》（埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課、埼玉県立文書館、2015 年 7 月 30 日）

[B]《白熱！大学生ビブリオバトルを観戦しよう！》（学校図書館問題研究会第 31 回全国大会分科会：ナイターF）、2015 年 8 月 2 日-3 日）

[A]《平成 27 年度学校進学力パートナーシップ推進事業思考力向上プログラム第 3 回推進会議》（埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課、埼玉県立文書館、2015 年 10 月 23 日）

2 運営サポート（活動主体 A・B・C を先頭に表記）

[B]《彩の国 高校生ビブリオバトル 2015 予選会》(埼玉県立越ヶ谷高等学校、2015 年 9 月 17 日・25 日)

[B]《彩の国高校生ビブリオバトル 2015》(浦和コミュニティーセンター、2015 年 11 月 15 日)

[B]《芳賀っ子ビブリオバトル》(福島県郡山市立芳賀小学校、2015 年 11 月 24 日・25 日)

[B]《ビブリオバトル》(八潮市八幡図書館、参加校:八潮高校、八潮南高校、2015 年 12 月 15 日)

[C]《ビブリオバトルで交流しよう》(平成 27 年度越谷市大袋公民館・文教大学共催事業、大袋公民館、2015 年 2 月 13 日)

3 取材記事

【資料1】『読売新聞』(2015 年 10 月 3 日)



事例紹介！「少人数・小規模」ビブリオバトル ～家族で大学で忘年会でオンラインで～

氏名：高橋一彰
所属：放送大学 文京学習センター
連絡先：ichi.biblio@gmail.com
Twitter：[@sandrealman](https://twitter.com/sandrealman)



1. ビブリオバトルの開催・運営活動

1.1 家族でビブリオバトルの開催

筆者は、2013年5月頃から筆者の父と弟の3人でビブリオバトルを開催している。「家族でビブリオバトル」の良いところは、すぐに実践でき、短時間で終わる点である(3人の場合、所要時間30分程度)。また、家族の好きな本や意外な一面が見ることができるのも醍醐味のひとつである。マンネリ化を防ぐため、発表の順番(ジャンケンやトランプなど)や、チャンプ本の投票(指差しやビブリオバトル・カードなど)を開催ごとに変えている。写真は2015年8月中旬に開催したものである。



図1.家族でビブリオバトルの投票の様子。

1.2 放送大学での開催

2015 年 6 月 21 日、通信制大学の放送大学にてビブリオバトルを初開催し、2015 年 9 月までに 6 回開催した(文京学習センター 5 回、群馬学習センター 1 回)。第 2 回では、大学の単位認定試験があったことから、「放送大学教科書」をテーマにしたビブリオバトルを開催し、バトラーは大学の勉強の復習になり、聴衆は次学期の履修する科目の参考になり、大いに盛り上がった。また、放送大学では初となる、大学生大会(ビブリオバトル首都決戦 2015)の予選会を 2015 年 9 月 6 日に開催したり、2016 年 9 月 13 日に群馬学習センターで開催された学園祭の中でビブリオバトルを実施した。



図 2.大学教科書テーマでの開催の様子



図 3.群馬の学園祭での開催の様子

1.3 忘年会での開催

2015 年 12 月 18 日(金)、日頃お世話になっているビブリオバトル関係者に声をかけ、千葉某所でビブリオバトルを開催した(参加者は 4 名)。開催当日、手作りのネームプレートを用意し、投票には「ビブリオバトル・カード」を使用したり、チャンプ本獲得者には副賞を贈呈するなど、創意工夫を凝らし、とても密度の濃い時間を過ごすことができた企画であった。筆者は企画提案および準備や当日の司会、バトラーを務めた。

日時:2015 年 12 月 18 日(金)20:00～

場所:千葉某所 参加人数:4 人

チャンプ本:芸術教養シリーズ 21 協創の場のデザイナーワークショップで企業と地域が変わる私たちのデザイン 5(著:早川克美 編:安斎勇樹・幻冬舎)



図4 当日、紹介された本



図5 開催当日の様子

1.4 ビデオチャットを活用した「オンライン・ビブリオバトル」の開催

2013 年頃、ビブリオバトル普及委員会関係者が Google+ハングアウトを活用した「オンライン・ビブリオバトル」の開催を見て、自分もやってみたいと思うようになり、筆者も 2013 年 12 月頃から開催するようになる。2015 年 7 月から 2016 年 3 月までに、筆者は「オンライン・ビブリオバトル」を 6 回開催した。

日時:2015 年 9 月 20 日(日)22:30～

使用したビデオチャット:appear.in

参加者:千葉・鳥取・栃木・島根・東京・神奈川から 6 名(バトラー 5 名、司会 1 名)

チャンプ本: 富良野風話 日本人として(倉本聰・財界研究所)



図6.オンライン・ビブリオバトル開催の様子。

2. ビブリオバトルに関する学術的活動・講演活動

2.1 放送大学群馬学習センターでの講演

2015年9月13日に放送大学群馬学習センターで開催された学園祭の一環として、ビブリオバトルを開催し、それに合わせてビブリオバトルの概要を紹介する講演をおこなった。当日の様子は、放送大学広報誌の「放送大学通信 ON AIR」のNo.121にも記載された。

※下記 URL の 12 ページに記載されています。

<http://www.ouj.ac.jp/hp/gaiyo/pdf/onair/onair121.pdf>

2.2 ビブリオバトル・シンポジウム 2015～実行委員として参加～

2015年11月14日(土)に開催された「ビブリオバトル・シンポジウム 2015」にて、実行委員を務めた。当日は、会場設営や写真撮影を担当した。

3. 今後の活動について

現在、ビデオチャットを活用して全国のビブリオバトルと対戦する「オンライン・ビブリオバトル」の開催を中心に活動しております。現在(2016年3月)、奇数月の第2日曜日に定期開催しております。ご興味ある方・参加されたい方は、ichi.biblio@gmail.com にご連絡いただくか、Facebook グループ「オンライン・ビブリオバトル」(非公開)の「グループに参加」をクリックしてください。

URL : <https://www.facebook.com/groups/online.bibliobattle/>



図 8. Facebook グループ「オンライン・ビブリオバトル」のカバー写真(2016/03/16 現在)

ビブリオバトル普及委員会活動報告書【2015 年度】

氏 名：五十嵐 孝浩
所 属：BiblioEi8ht | ビブリオエイト
連絡先：biblio.ei8ht@icloud.com
<https://biblio.ei8ht.wordpress.com/>
<https://www.facebook.com/BiblioEi8ht>
<https://twitter.com/BiblioEi8ht>



【報告期間】2015 年 3 月 16 日～2016 年 3 月 12 日まで

2015 年、もっとも印象的だったのは、「人の繋がり」です。
昨年 of BiblioEi8ht にご参加頂いた人の縁で、2 箇所の開催場所（びこすと DEN）を開拓、さらにびこすでの出会いから武蔵野プレイスでの開催にも繋がりました。ビブリオバトルはコミュニケーションゲーム、参加（開催）することで人の繋がりが増えていきますが、増えた人の繋がりがビブリオバトル自体も拡げていくことを実感した 1 年でした。

もう一つが、ビブリオバトル・シンポジウム 2015 に登壇させて頂いたこと。
私で良いのか？という疑問もありましたが、これまで学校や図書館での開催に注目されてきましたが、今後は「一般開催」こそがビブリオバトルの普及の鍵であり、ビブリオバトルの真骨頂が発揮される機会なのではないかと思い、引き受けました。90 分間、他の 3 人のお力にも頼りながら言いたいことばかり言わせてもらいましたが、これを機に少しでも普及に弾みがつけば嬉しい限りです（写真は、シンポジウム参加時のもの）

1. 講師・司会等

I-1

イベント名	ビブリオバトル入門講座
日 時	2015 年 5 月 23 日 [土] 14:00～15:30
場 所	三郷市立早稲田図書館
参 加 者	約 20 名（ワークショップ形式にて 1 ゲーム）

人の繋がりでお招き頂いた入門講座。ルール説明、解説に加え、いかに楽しむか、についても話しさせて頂きました。

I-2

イベント名	平成 27 年度教養講座「2 年次対象ビブリオバトル」
日 時	2015 年 6 月 22 日 [月] 13:00～15:35
場 所	山梨県立上野原高校 体育館
参 加 者	2 年生 168 名 + 教員 15 名（2 箇所に分かれて 5 人 1 ゲーム）

普及委員会経由で講師、と言うより司会でした。いきなり同級生数十人の前で発表して、緊張しているのが印象的でした。中高生の入門にはステージ型よりワークショップ形式の方が敷居が低いなと思いました。

I-3

イベント名	青少年対象ビブリオバトル入門講座
日時	2015 年 8 月 2 日 [土] 16:00～17:30
場所	武蔵プレイス B2 パフォーマンススタジオ
参加者	10 名程度 (5 人 1 ゲーム)

BiblioEi8ht 観戦をきっかけに出来た縁で企画応援。なかなか参加者が集まらず苦勞しました。

I-4

イベント名	ビブリオバトル@武蔵プレイス
日時	2015 年 8 月 22 日 [土] 15:00～17:30
場所	武蔵プレイス 1F ギャラリー
参加者	100 名程度 (5 人 2 ゲーム)

当初、中高大学生 (YA) 対象としていましたが、人が集まらないので一般対象で開催。盛況となりました。

I-5

イベント名	平成 27 年度 パワーアップ研修 [読書指導の実践] ビブリオバトルの入門と実践
日時	2015 年 8 月 27 日 [土] 13:45～16:45
場所	八王子市立由木中央小学校 図書室
参加者	30 名程度 (2 ゲーム: 全員参加によるワークショップ形式 1 ゲーム+チャンプ によるステージ形式 5 人 1 ゲーム)

これも人の繋がりが縁でお手伝い (図書館→学校司書のネットワーク)。全教員参加の研修でしたが、非常に盛り上がり、何より楽しんで頂けたのが嬉しかった。校長先生がとても熱心でした。

2.ビブリオバトル開催概要 (BiblioEi8ht 単独主催)

2-1 (BiblioEi8ht IX)

イベント名	ビブリオバトル at BOOK CAFE DEN (西調布)
日時	2015 年 3 月 28 日 [土] 13:00～16:30
場所	ブックカフェ デン
参加者	発表 12 名+観戦 4 名=合計 16 名 (4 人 3 ゲーム)

BiblioEi8ht 参加者の縁で開催が決まりました。テーマはなし。

2-2 (BiblioEi8ht X)

イベント名	伝説再び! 王座挑戦! ビブリオバトル at 北野 vol.4
日時	2015 年 4 月 25 日 [土] 13:30～17:00 頃～懇親会
場所	北野市民センター7F 会議室 1
参加者	発表 11 名+観戦 5 名=合計 16 名 (4 人 2 ゲーム+3 人 1 ゲーム) その後、懇親会にて 7 人 1 ゲーム

昨年大好評だったダブルバウト (必ず 2 冊紹介するビブリオバトル) に、世界で唯一のチャンピオンベルト (KING of BIBLIOBATTLE) の争奪戦を企画。マイナーな開催場所ですが、盛況に開催できました (タイトル移動しました)

また、家庭の事情でしばらくビブリオバトルをお休みする常連のために懇親会でサプライズビブリオバトル。予定のメンバーだけでなく飛び入り登場で盛り上がりました。

2-3 (BiblioEi8ht XI)

イベント名	気軽に楽しく！ビブリオバトル at ぴこす（武蔵境）
日 時	2015 年 5 月 16 日 [土] 13:00～16:00 頃
場 所	ぴこす（ぴっくるのコワーキングスペース）
参 加 者	発表 12 名＋観戦 7 名＝合計 19 名（4 人 3 ゲーム）

これも BiblioEi8ht 参加者の縁で開催が決まりました。テーマはなし。人集めには場所の力が大きいことを実感しました。また、声の出にくい参加者が発表し、色々な方に参加してもらうためにはどうすればいいのかを考えさせられました。

2-4 (BiblioEi8ht XII)

イベント名	「リベンジ～敗れざる本たちの宴」 未勝利本たちの泥酔ビブリオバトル
日 時	2015 年 6 月 20 日 [土] 18:00～21:00
場 所	楽蔵 調布南口店
参 加 者	発表 12 名＋観戦 7 名＝合計 19 名（4 人 3 ゲーム）

「リベンジ」テーマの面白さを実感。また、やります（未勝利本：一度以上発表したことのある本で一度もチャンプ本を獲得していない本）

2-5 (BiblioEi8ht XIII)

イベント名	史上最 [高] ビブリオバトル at 高尾山
日 時	2015 年 7 月 25 日 [土] 13:00～20:00 頃
場 所	高尾山山頂および高尾山ピアマウント
参 加 者	発表 11 名＋観戦 1 名＝合計 12 名（高尾山山頂で 4 人 1 ゲーム＋3 人 1 ゲーム、ピアマウントで 4 人 1 ゲーム：計 3 ゲーム）

高尾山に登ってのビブリオバトル。関東最高峰を達成しました。恒例にしたい。テーマは、[高] or [山]（たか・おあ・さん→たかおさん）なぜ、登るのか？それは・・・

2-6 (BiblioEi8ht XIV)

イベント名	終わらない！ENDLESS ビブリオバトル and KoB タイトルマッチ at クリエイトホール vol.4
日 時	2015 年 9 月 22 日 [火・祝] 13:00～17:00 頃
場 所	クリエイトホール第 7 学習室（生涯学習センター11F）
参 加 者	発表 15 名＋観戦 6 名＝合計 21 名（5 人 3 ゲーム）

テーマ「終わらない」とベルト争奪戦（初防衛）

2-7 (BiblioEi8ht XV)

イベント名	もっと楽しく！【マンガ】でビブリオバトル at ぴこす（武蔵境）vol.2
日 時	2015 年 10 月 17 日 [土] 13:00～16:00 頃
場 所	ぴこす（ぴっくるのコワーキングスペース）
参 加 者	発表 12 名＋観戦 7 名＝合計 19 名（4 人 3 ゲーム）

テーマ「マンガ」。やはり、マンガは人気ですね。

2-8 (BiblioEi8ht XVI)

イベント名	隠れ家のビブリオバトル at ブックカフェ DEN（西調布）vol.2
日 時	2015 年 10 月 31 日 [土] 13:00～16:00 頃
場 所	ブックカフェ・デン
参 加 者	発表 11 名＋観戦 8 名＝合計 19 名（4 人 2 ゲーム＋3 人 1 ゲーム）

テーマ「隠」。地元参加者が多かったのが、印象的でした。

2-9 (BiblioEi8ht XVII)

イベント名	BiblioEi8ht チャンプカーニバル 2015 at クリエイトホール vol.5
日 時	2015 年 11 月 21 日 [土] 13:30~17:00 頃
場 所	クリエイトホール5 学習室 (生涯学習センター10F)
参 加 者	発表 13 名+観戦 11 名=合計 24 名 (4 人 2 ゲーム+5 人 1 ゲーム)

2015 年のチャンプ大会。入場テーマ演出もこなれてきた印象。チャンプ大会はやはりレベルが高い。

2-10

イベント名	BiblioEi8ht 忘年会 2015
日 時	12 月 26 日 [土] 18:00~21:00
場 所	土と青 (調布)
参 加 者	発表 8 名+観戦 1 名=合計 9 名 (4 人 2 ゲーム)

特に募集はかけませんでしたが、BiblioEi8ht 常連さんが集まる楽しい一時となりました。

2-11 (BiblioEi8ht XVIII)

イベント名	シン・ビブリヲバトル at クリエイトホール vol.6 新年会 with ほろ酔いビブリヲバトル at 中町食堂
日 時	2016 年 1 月 9 日 [土] 13:30~17:00~21:00
場 所	クリエイトホール第7 学習室 (生涯学習センター11F) と中町食堂
参 加 者	発表 15 名+観戦 5 名=合計 20 名 (5 人 3 ゲーム) 発表 10 名+観戦 3 名=合計 13 名 (5 人 2 ゲーム)

テーマもない演出もしないフツのビブリヲバトルがしたくて突発的に企画。予想外に盛況となり、しかも半数が初参加！という快挙。最初から居酒屋バトルを設定した結果、7 時間 30 分 5 ゲームという長丁場となりましたが、皆さん楽しんで頂けたようです。



KING of BIBLIOBATTLE
チャンピオンベルト



チャンプ本ベルト 2016 (上段真ん中)
※BiblioEi8ht のチャンプ本にプレゼント

3.ビブリオバトル開催概要（共催等）

3-1（BiblioEi8ht XIX）

イベント名	クールに狂え！M.A.D.ビブリオバトル
日 時	2016 年 1 月 24 日〔土〕 18:30～23:00 頃
場 所	宮益坂シアター
参 加 者	発表 15 名＋観戦 6 名＝合計 21 名（5 人 3 ゲーム）
共 催	Death Mask Lab.

「大人のビブリオバトル」として企画。Death Mask Lab.の安村さんにほとんどお願いしてしまいました。テーマは、①：昭和時代に発売された本と②：定価 4,000 円以上または 1 冊 500 ページ以上の本のいずれかを選択。食事持ち寄り、本棚写真鑑賞などの企画も楽しかった。

3-2（BiblioEi8ht XX）

イベント名	図書館で面白本を探せ！武蔵野プレイス探検ビブリオバトル
日 時	2016 年 2 月 13 日〔土〕 13:30～17:30 頃
場 所	武蔵野プレイス 1F ギャラリー
参 加 者	合計 100 名超（5 人 2 ゲーム）
共 催	武蔵野プレイス、すきっぷ通り商店街、ぴこす

その場で本を探してビブリオバトル、という企画を武蔵野プレイスさんに受け入れて頂き実現。大好評でしたが、それ以外にも図書館使い方講座やビブリオバトル入門講座や、初心者によるビブリオバトルも行いました。改善点も見つかりましたので、また、やるかも知れません。

その他、これまでの活動状況を下表にまとめます。

2016 年 3 月 12 日現在

	2014 年度以前	2015 年度	合計
講 師 等	4	5	9
主催・共催	16	15	31
発 表	52	42	94
参加回数合計	63	54	117

※参加形態に重複がある（講師して発表など）ので縦の合計は一致しません

以上

東武スカイツリーライン沿線に ビブリオバトルの風を！

氏名：武田 利一

所属：無職（アルバイトを少々）

連絡先：TozTakeda@gmail.com



【2015 年度活動報告】

① 「ビブリオバトル in ぼんとん」

第13回（ 3／ 8）	7名参加（発表6名）	2014年度
第14回（ 4／19）	7名参加（発表7名）	
第15回（ 5／10）	7名参加（発表6名）	
第16回（ 6／21）	8名参加（発表8名）	
第17回（ 7／19）	9名参加（発表8名）	
第18回（ 9／13）	6名参加（発表6名）	
第19回（10／ 4）	9名参加（発表8名）	
第20回（11／ 8）	7名参加（発表7名）	
第21回（12／ 6）	6名参加（発表6名）	
第22回（ 1／17）	6名参加（発表6名）	
第23回（ 2／ 7）	7名参加（発表7名）	
第24回（ 3／ 6）	7名参加（発表6名）	



古本屋兼集会所「ぼんとん」にて開催
（杉戸高野台駅西口より徒歩5分）

毎月1回の予定で開催しています。宣伝は、「ぼんとん」掲示板のみなので、周辺の方7～8名の読書好きの方が口コミで参加しています。

少しずつですが、ネットで見えた方の問い合わせや参加が出てきました。

② 「ビブリオバトル in 越谷」

第 5 回 (3 / 2 8)	1 6 名参加 (発表 5 名)	2 0 1 4 年度
第 6 回 (4 / 2 5)	8 名参加 (発表 4 名)	
第 7 回 (5 / 2 3)	2 名参加 (発表 2 名)	
第 8 回 (8 / 2 9)	1 3 名参加 (発表 6 名)	
第 9 回 (1 0 / 2 0)	8 名参加 (発表 3 名)	
第 1 0 回 (1 2 / 1 9)	2 名参加 (発表 0 名)	
第 1 1 回 (3 / 2 6)	実施予定	



越谷駅前ツインシティ B シティ (左) 5 階
越谷市市民活動支援センター活動室
(越谷駅東口より徒歩 1 分)

越谷市市民活動支援センターの登録団体として、毎月開催という計画でスタートした。しかし、宣伝活動が、越谷市内の図書館や本屋さんの掲示板に掲示をお願いする形だったので、参加人数の上下が激しかった。参加対象の固定ができない点が問題である。第 8 回のみ越谷市広報に掲載してもらえたので、少し持ち直したが、毎回広報誌への掲載は難しいので、これを機会に次のような工夫をした。

ア) 開催を毎月から季節毎に変更した。

夏 (8 / 2 9)、秋 (1 0 / 2 0)、冬 (1 2 / 1 9)、春 (3 / 2 6)

イ) 家に眠っている本の交換会を企画した。

ウ) 参加者の住所登録をお願いして、案内を出した。その結果、参加できない方から返事が来た。

【 2 0 1 6 年度活動計画】

① 「ビブリオバトル in ぼんとん」

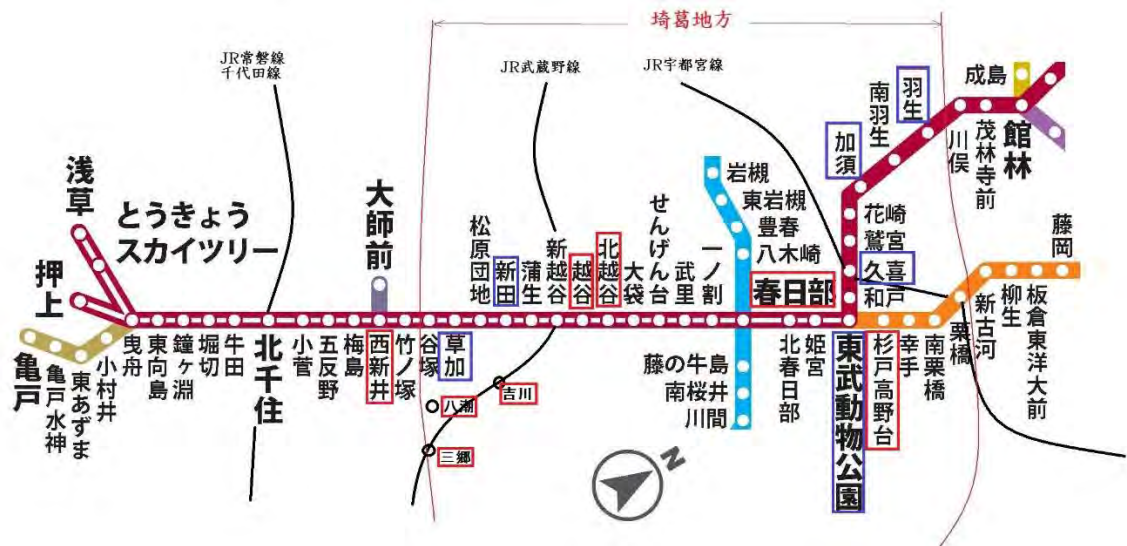
昨年度と同様に、月 1 回のペースで開催される予定なので、それを支援していく予定です。具体的には、ホームページ (<http://www.tozsun.com/>) に実施報告を掲載し、次回の日時の連絡をしていく。

② 「ビブリオバトル in 越谷」

開催場所を、越谷市市民活動支援センター活動室に固定すると同時に、開催日時を、奇数月の第 4 土曜日午後 2 時～ 4 時として固定化することで、宣伝の困難さを克服したい。また、ホームページ (<http://www.tozsun.com/>) に実施報告を掲載する。

【今後の計画】

埼葛地方（東武スカイツリーライン沿線）の各都市に開催地を作り、可能な範囲で開催していきたい。



2015年度は、各地のビブリオバトルに参加して、主催者と知り合いになり、今後の活動の横のつながりになるべく努力したので、2016年度もその活動を広げていきたい。因みに2015年度は下記の活動を行った。

- ア) 西新井の大学生のビブリオバトルに参加し発表もした。
- イ) 八潮の図書館が企画した高校生大会に参加し交流した。
- ウ) 三郷の図書館が企画したビブリオバトルに参加し発表や交流をした。
- エ) 吉川の図書館の館長に会って、ビブリオバトルの開催の可能性について交流した。
- オ) 越谷と杉戸高野台で何回かビブリオバトルを開催
- カ) 北越谷にある文教大学でビブリオバトルを開催している平先生と顔合わせ
- キ) 春日部にある春日部女子高校でビブリオバトルに出席

2016年度の目標は、草加と新田と東武動物公園と久喜と加須と羽生での開催へ繋げるべく知人に呼びかけをしてみようと思う。

「ビブリオバトル」と言うと「闘いだ」という先入観がある人が多い。学生の間ではそういう言い方をする人は減ってきたが、一般の人々にはまだまだ普及していない。

そこで、「ビブリオバトル（本の紹介ゲーム）」と言うように副題をつけて取り組んでみようと考えている。

活動報告書

氏名 : 滝 直哉
所属 : SF 文学振興会 (代表)
連絡先 : nao_taki@yahoo.com

SF 文学振興会
<http://www.2012sfstart.jp/>



活動概要

SF 文学振興会として、2017 年に計 17 回のビブリオバトルを主催、あるいは運営しました。今年は、初めての試みとして①大学生大会の予選会の実施、②ニコニコ生放送をつかったライブ動画配信 を行い活動に手応えを感じています。

個人としては、関東で開催されるビブリオバトルを中心に参加、いくつかの場ではチャンプをいただきました。

SF 文学振興会とは？

SF 文学振興会は、社会人、学生等の一般の SF ファンからなる、任意団体です。子供たちに SF を好きになってもらうことを目的として現在の 10 名ほどのメンバーで活動中です。ビブリオバトルを中心に、「子供たちに SF 本を」と題した一連のトークイベント等をおこなっています。

なぜ、ビブリオバトルをやるの？

ビブリオバトルの実施は、「SF の魅力を伝える」ことと「SF を媒介としたコミュニケーションの促進」のための活動と考えています。SF ファンにはビブリオバトルの魅力を、ビブリオバトルファンには SF の魅力を伝えていくことで、ビブリオバトルを通じて、世の中に SF 読者が増えてくれることを願っています。

2015 活動実績

1. 月例ビブリオバトルの実施

日比谷図書文化館を会場に月例のビブリオバトルを実施しています。このビブリオバトルは、「予約無し・バトラーは当日その場で決定」という運営で、思いついたら当日で参加可能。毎回 10 名程度の方の参加をいただいています。そして、一番の特徴はゲームの後の歓談を長く取ること。ゲームの楽しさに加え、本を中心としたコミュニティへの参加を楽しんでもらえるようにしています。

日比谷図書文化館での
月例ビブリオバトル



2. 外部企画でのビブリオバトル実施

年次の SF イベントである、「はるこん (www.hal-con.net/)」、日本 SF 大会、そしてお台場でおこなわれる科学イベント「サイエンスアゴラ」において、ビブリオバトルを実施してきました。

今年は、初めての試みとして、日本 SF 大会米魂 (www.comecon.jp/) において、全国大学ビブリオバトル 2015 予選会となるゲームを実施。残念ながら、バトラー数が規定に達せず、予選会としては不成立となりましたが、大学生へのリーチという点での実績をあげることができました。

また、秋には、「第 56 回東京名物神田古本まつり」の企画としておこなわれたビブリオバトルに、共催という形でかわりました。このビブリオバトルでは、ニコニコ生放送によるライブ配信 (<http://live.nicovideo.jp/watch/lv239157512>) を実施、会場外からの観戦者の反応をバトラーにフィードバックする等ネットを使った実施形態の可能性をみつけることができました。



日本SF大会



サイエンスアゴラにて



SF 文学振興会ビブリオバトル開催実績

日付	内容	会場
2015 年 1 月 18 日	ビブリオバトル@日比谷 1月	日比谷図書文化館
2015 年 2 月 22 日	ビブリオバトル@日比谷 2月	日比谷図書文化館
2015 年 3 月 15 日	ビブリオバトル@日比谷 3月	日比谷図書文化館
2015 年 4 月 11 日	ビブリオバトル@日比谷 3月	日比谷図書文化館
2015 年 4 月 26 日	ビブリオバトル@日比谷 4月	日比谷図書文化館
2015 年 5 月 17 日	ビブリオバトル@日比谷 5月	日比谷図書文化館
2015 年 6 月 14 日	ビブリオバトル@日比谷 6月	日比谷図書文化館
2015 年 7 月 12 日	ビブリオバトル@日比谷 7月	日比谷図書文化館
2015 年 8 月 23 日	ビブリオバトル@日比谷 8月	日比谷図書文化館
2015 年 9 月 27 日	ビブリオバトル@日比谷 9月	日比谷図書文化館
2015 年 10 月 11 日	ビブリオバトル@日比谷 10月	日比谷図書文化館
2015 年 11 月 23 日	ビブリオバトル@日比谷 11月	日比谷図書文化館
2015 年 12 月 13 日	ビブリオバトル@日比谷 12月	日比谷図書文化館
日付	内容	会場
2015 年 2 月 7 日	第 54 回日本 SF 大会 米魂(こめこん) プレイイベント 知的書評合戦 ビブリオバトル	米子・GAINAX シアター
2015 年 4 月 12 日	ビブリオバトル@はるこん2015	川崎市国際交流センター
2015 年 8 月 29 日	ビブリオバトル@米魂(第 54 回日本 SF 大会) ～ 全国大学ビブリオバトル 2015 予選会	米子コンベンションセンター ビッグシップ
日付	内容	会場
2015 年 10 月 25 日	勇者集結！SF ビブリオバトル in 神田古本まつり&トーク (第 56 回 東京名物神田古本まつり)	東京古書会館
2015 年 11 月 4 日	千代田図書館 としょかんのこしょてん VOL.77 「SF ビブリオバトル in 神田古本まつり」で紹介された本 会期 2016/11/4～12/1) * 展示協力	千代田図書館
2015 年 11 月 14 日	SF ビブリオバトル@サイエンスアゴラ2015	東京都立 産業技術研究センター

2015 年度ビブリオバトル活動報告

氏名：市川紀子（いちかわのりこ）

所属：ビブリオバトル in 有隣堂

（株式会社有隣堂）

普及委員・神奈川県担当

連絡先：yurinbiblio@yurindo.co.jp

<http://www.yurindo.co.jp/storeguide/24993>



<自己紹介>

神奈川県在住。勤務先の書店・(株)有隣堂主催「ビブリオバトル in 有隣堂」を定期開催するとともに、普及委員として講師や開催支援活動を行っています。

旅好きお酒好きが高じ、神奈川県にとどまらず、北海道から福岡県まで飛んでいきビブリオバトルをきっかけに各地のグルメや名所を訪れ湯につかり地元の人たちと大いに楽しんでいます。ビブリオバトルそのものにこだわるより、本を通し出逢うご縁、そこから深まり広がる知的文化発掘ムーブメントに可能性を見出しています。

<ビブリオバトル略歴>

2012 年 身内グループでのビブリオバトル開始。

福岡県の仲間と「古民家×ビブリオバトル」結成

ビブリオバトル普及委員会入会

2013 年 「ビブリオバトル in 有隣堂」開始。ラジオや地元誌等メディアで紹介される

2014 年 各地での講師活動が増加。横浜市「読書活動推進に関する条例」施行を受け

神奈川県や横浜市との協働活動を本格化。

2015 年 「ゆうりんタイムズ」創刊。「メルマガゆうりんタイムズ」で情報発信開始。

横浜の老舗ブランド企業グループ「Yokohama's Best Collection」や文房具メーカー、出版社等とのコラボ企画が好評。

公共図書館、大学図書館、小学校等教育機関での普及・講師活動に参画。

2016 年 横浜市 18 区全域での開催実現へ向けて市教委と協同中。

個人活動として「英国ビブリオバトル@横浜洋館」開始予定

<2015 年度の主な活動>

1: 有隣堂主催「ビブリオバトル in 有隣堂」

神奈川県教育委員会後援事業として店舗所在地を会場とするベーシックなビブリオバトルの定期開催を続ける一方、文房具×ビブリオバトル in お台場や、東京藝術大学美術館、文化庁メディア芸術祭との連携企画といった新機軸でのアプローチイベントを開催し、本好きに加えて新しいファン層を増やすことにもチャレンジしている。

2016 年 3 月現在までで累計 40 回開催、参加者のべ人数 1200 人超。

最新の開催情報：<http://www.yurindo.co.jp/storeguide/24993>

Facebook ページ：<https://www.facebook.com/BibliobattleinYurindo/>



2: 有隣堂協力開催

横浜市教育委員会や市内各区役所、図書館、学校などからの開催支援、講師依頼を受け企画協力事業を行う。また神奈川県「さがみロボットタウン」普及推進イベントや朝日おかあさん新聞との連携企画も恒例化している。



3: 普及委員個人活動

主に図書館や NPO、ボランティア団体との協同イベント等に講師、司会進行等で協力。

【2015 年度活動明細】 2015.4 月～2016.3 月

有隣堂主催 「ビブリオバトル in 有隣堂」		協力開催 ★＝講師 ●＝司会 ◇その他	
月	テーマ・（）内は会場	月	内容
4	第 28 回 ダブル・インパクト展×ビブリオバトル in 東京藝術大学 ①「明治・ニッポン」②「あなたの知らない異国の美」	6	★横浜市立図書館職員研修 「ビブリオバトル実施研修」 主催：横浜中央図書館サービス課
5	第 29 回 ①「読むと元気が湧いてくる本」 ②「これぞ！〇〇王子」（セレオ八王子）	8	●ビブリオバトル in 昭和女子大 お母さんのためのビブリオバトル 朝日おかあさん新聞掲載 主催：朝日おかあさん新聞
6	第 30 回「都市伝説」（新宿 storystory） 第 31 回「土地伝説」（トレアージュ白旗）		
7	第 32 回 版元バトル「すごいきものの図鑑」（新宿 storystory）※第 2 ゲームは一般 第 33 回「夏」（アトレ川崎）	8	★読書活動指導者講座@平塚 ★読書活動指導者講座@小田原 主催：県立図書館
8	ビブリオバトル in サイエンスサマー （県庁共催・神奈川県産業技術センター）	10	★幸ヶ谷小学校 主催：神奈川区役所・図書館
9	第 35 回 防災週間スペシャル！ 『被災地デイズ』から考える～あなたならどうする？～「ジレンマ」＋トークショー （ゲスト：伊藤剛氏、矢守克也氏、2014 グランドチャンプ新藤祐一氏）	11	★横浜読書百貨展@新都市ホール 初級・中級 WS ＋世話人サミット （ゲスト：粕谷亮美氏、瀬部貴行氏、石井真一氏、小浜徹也氏） 主催：横浜市教育委員会
10	第 36 回 文房具×ビブリオバトル in お台場「モノがたり～本に登場する文房具」	11	●横浜 F C と愉しむ読書 主催：戸塚区役所・戸塚図書館
11	第 37 回 いか文庫×ビブリオバトル in 有隣堂「イカしてるね！横浜」（たまプラ）	11	●鶴見読書活動推進イベント 主催：鶴見区役所・鶴見図書館
12	H. I. S 杯ビブリオバトル in EBICEN 「心の旅路を照らす本」（BOWL 共催・ららぽーと海老名 EBICEN）	12	★ビブリオバトル×本棚編集 WS 「大切な人に贈りたい本」 主催：山内図書館

1	第 39 回 文化庁メディア芸術祭「私の推しマンガ〜メディア芸術祭に捧げるオマージュ〜」(アトレ恵比寿)	1	★青葉区区民企画運営講座「楽しいあおばビブリオバトル」全 6 回 主催：青葉区役所
3	第 40 回 YBC 杯グランドチャンプ大会 2015	2	●栄区青少年読書推進フォーラム 演奏会・ビブリオバトル・対談 主催：栄区役所、栄図書館
		3	★大図研神奈川支部 2 月例会「本の価値（可能性）を考えるービブリオバトルとその先」 主催：鶴見大学図書館 ★黒須田小ビブリオバトル（全 2 回） 主催：青葉区役所 ★横浜市社会教育指導員研修会 主催：YDM ★横浜市読書活動指導員研修 主催：横浜市中心図書館

普及委員個人活動 ★＝講師 ○＝司会 ◆＝その他

★8 月 初心者向けビブリオバトルワークショップ 主催：大和市立図書館
◆2016 年 1 月 神奈川高文連ビブリオバトル&POP フェスタ 主催：神奈川高文連
★2016 年 3 月 ビブリオバトル in 旭区みなくる 主催：旭区まちづくりポット

以上

学校・大学での効果的な普及にむけた講演・執筆活動

氏名： 小野 永貴
 所属： 筑波大学大学院
 図書館情報メディア研究科 /
 千葉大学
 アカデミック・リンク・センター
 連絡先： milkya@slis.tsukuba.ac.jp



1. 講演活動

学校現場での効果的なビブリオバトル普及にむけて、研修等での依頼をうけて講演活動を行っている。2015年度は以下の1件の招待講演を担当した。

- 「知的書評合戦ビブリオバトルへの誘い」(埼玉県立坂戸高等学校 学校進学力パートナーシップ推進事業講演会), 2015年4月, 埼玉

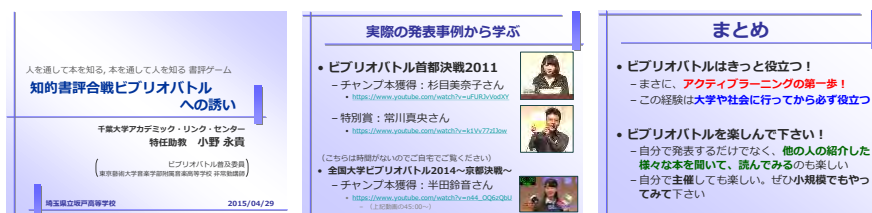


図1 講演時のスライド資料の一部

2. 執筆活動

ビブリオバトルを活用した学校・大学での実践成果について、書籍やインターネット媒体等で執筆活動を行っている。2015年度は以下の2件の執筆を行った。

- 「情報科の情報表現・情報発信実習にビブリオバトルを」(子どもの未来社「ビブリオバトル実践集」), 2016年出版予定
- 「筑波大学雙峰祭『近未来図書館シリーズ』5年間の軌跡」(国立国会図書館『カレントアウェアネス-E』No.280), 2015年4月, <http://current.ndl.go.jp/e1668>



図2 カレントアウェアネス-E 掲載記事の一部

ビブリオバトル LOD プロジェクトを中心とした活動

氏名 : 常川真央
所属 : ビブリオバトル技術部
連絡先 : tsunekawa7@gmail.com



1. ビブリオバトラーとしての活動

ビブリオバトルの発表者としての参加実績は以下のとおりです。

開催日時	イベント名
03 月 28 日	ビブリオバトル at BOOK CAFE DEN
04 月 11 日	若手ビブリオバトル@雑司ヶ谷
04 月 25 日	ビブリオバトル at 八王子北野 Vol.4
05 月 16 日	気軽に楽しく！ビブリオバトル at ぴこす
06 月 20 日	若手ビブリオバトル@Obo Café
07 月 25 日	史上最[高]ビブリオバトル at 高尾山
09 月 22 日	終わらない！ENDLESS ビブリオバトル and KoB タイトル マッチ at クリエイトホール vol.4
11 月 08 日	近未来書籍アドベンチャー ビブリオバトル
11 月 21 日	BiblioEi8ht チャンプカーニバル 2015 at クリエイトホール Vol.5
12 月 18 日	忘年会ビブリオバトル
12 月 26 日	BiblioEi8ht 忘年会ビブリオバトル

紹介本や勝敗結果についての詳細情報は以下のウェブページをごらんください。

常川真央.”ビブリオバトル戦歴”. 状況に埋め込まれたブログ.
<http://www.kunimiya.info/profile/bibliobattle>

2. アジ研ビブリオバトルの開催

2014 年 7 月より、勤務先であるアジア経済研究所にて、職員同士の交流を深めることを目的としたビブリオバトルを定期的に行っています。開催団体は職員 4 名からなる有志によって構成されています。会場は研究所図書館のスペースを使用しており、月末の休館日に開催しています。今年度は 5 回開催し、通算でこれまで 11 回開催することができました。

アジア経済研究所におけるビブリオバトル活動については、以下の記事をご参照ください。

常川真央. 場としてのアジ研図書館. アジ研・ワールドトレンド.
2015, vol.3, p.66.

http://d-arch.ide.go.jp/idedp/ZWT/ZWT201502_019.pdf

3. ビブリオバトル LOD プロジェクトの推進

ビブリオバトル LOD プロジェクトとは、ウェブ上に存在するビブリオバトル開催情報を体系的に整理し、学術研究やシステム開発へ活用可能なデータセットを作成・公開するプロジェクトです(公式ウェブサイト: <http://bibliobattle-records.jp/>)。現在、ウェブ上には大量のビブリオバトル開催情報が存在していますが、その多くは同一のバトルについて記述している他のデータと関連付けられていません。例えば、Facebook に投稿されたイベント情報と YouTube に投稿された発表動画があるにもかかわらず、関連付けられていないといったケースです。

ビブリオバトル LOD プロジェクトは、2014 年度には (1) 「ビブリオバトル開催情報のデータセット作成・公開」と、(2) 「データセット作成を支援するアプリケーションの開発」を実施してきました。2015 年度では、こうした活動を発展させ、以下の 3 点の活動を行いました。

(1) 「Bibliobattle Records」のアルファリリース

「Bibliobattle Records」(図 1) は前述のアプリケーション開発の成果を反映したウェブサービスであり、現在データ作成協力者を対象として試験運用を実施中です。テストユーザからの意見を踏まえながら、正式公開に向けて機能やデザインの改善に取り組んでいます。



図 1 Bibliobattle Records(トップページ)

(1) ビブリオバトル開催情報の検索

ビブリオバトル開催情報に基いた書籍検索サービスの開発に取り組みました。本検索サービスは、国立国会図書館が提供する書籍情報と本プロジェクトが作成したビブリオバトル開催情報を組み合わせています。これにより、ビブリオバトルのチャンプ本獲得数と国会図書館の付与した分類を掛けあわせて書籍の絞込を行えるなど、これまでにない書籍検索サービスの開発を行うことで、ビブリオバトル開催情報の活用可能性を探求しています。

(2) Code4Lib Japan 2015 における開発成果の発表

Bibliobattle Records および書籍検索サービスの開発成果について、2015 年 9 月 5 日～6 日に開催された図書館に関する技術カンファレンス「Code4Lib JAPAN カンファレンス 2015」において、「ビブリオバトル LOD ビブリオバトルイベント情報と書誌情報のリンクング」という題目で発表を実施しました。発表の詳細については、以下の発表動画ならびに発表資料を御覧ください。

発表動画： <https://youtu.be/7kDEHyK2bc4?t=2959>

発表資料： <https://www.slideshare.net/tsunekawamao/lod-52462398>

2. その他ビブリオバトル普及活動に対するサポート

(1) ビブリオバトル・シンポジウム 2015 における司会担当

2015 年 11 月 14 日に開催された「ビブリオバトル・シンポジウム 2015」において、総合司会を担当することでビブリオバトル普及委員会のイベント活動に参加しました。

(2) ビブリオバトル FAQ への回答者としての参加

ビブリオバトルに関する疑問に普及委員が回答するウェブサイト「ビブリオバトル FAQ」(<http://bb-faq.blogspot.jp/>)において、回答者として参加することでオンライン上のビブリオバトル普及活動に参加しています。

(3) 「ビブリオバトル技術部」の立ち上げ

ビブリオバトルの開催を支援する様々な技術に関するコミュニティとして新たに「ビブリオバトル技術部」を立ち上げ、Facebook グループやメーリングリストを設置しました。今後、前述のビブリオバトル LOD プロジェクトも含めて様々なビブリオバトル技術の開発および情報共有の場として発展させていくことを予定しています。

以上

2015 年度活動報告

高見 京子

関東地区

ktaka5296@yahoo.co.jp

開催 日	内容	主催	形態	活動
3月 16日	五校合同ビブリオバトル交流会	渋谷幕張高校他図書委員会		見学
6月 16日	東京学芸大学 司書教諭科目授業		ワーク ショップ	指導
6月 23日	東京学芸大学 司書教諭科目授業		ワーク ショップ	指導
7月 20日	ビブリオバトル「中高校生大会」	文京区千石図書館		観戦
7月 31日	図書館のためのブックフェア	図書館流通センター	セミナ ー	指導
10月 10日	学校司書・司書教諭のための連続 講座	東京学芸大学デジ読評価 プロジェクト	ワーク ショップ	指導
7月 22日	市川市司書教諭研修会	市川市教育委員会	ワーク ショップ	指導
9月 3日	武蔵野大学 司書教諭科目授業 集中講義		ワーク ショップ	指導
10月 25日	高校生書評合戦東京都大会2015	東京都教育委員会	大会	講評
8月 28日	ビブリオバトル研修会	静岡県立沼津西高等学校	校内研 修	指導
9月 25日	みんなでつくろう学校図書館講座 (三島)	静岡県教育センター	ワーク ショップ	指導
10月 5日	みんなでつくろう学校図書館講座 (掛川)	静岡県教育センター	ワーク ショップ	指導
11月 21日	東京学芸大学げんきフォーラム	東京学芸大学・生協読書 マラソン委員会	セミナ ー	指導

12月 日	埼玉学図書研究会	春日部女子高	ワーク ショップ	バトラー
1月 10日	全国高等学校ビブリオバトル 2015 決戦大会	21世紀 活字文化プロジェ クト	大会	観戦
11月 日	ビブリオバトル	小金井市貫井北分室	イベント	バトラー

2月13日 科学トーク・ビブリオバトル さ・え・ら書房 イベント バトラー

2月22日 2016 新刊ラインアップ説明会 東京創元社 イベント 観戦

3月8日 読書普及研修会（浜田市） 島根県図書館協会 ワークショップ 指導

3月9日 読書普及研修会（松江市） 島根県図書館協会 ワークショップ 指導

共愛学園前橋国際大学 ビブリオバトル活動

古井戸進（関東地区）

共愛学園前橋国際大学

koido.susumu@gmail.com



<活動母体>

古井戸進（ビブリオバトル普及委員）

共愛学園前橋国際大学 図書館ボランティア（顧問:図書館司書、学生 5～7 名）

<活動内容>

群馬県の中央前橋市にある共愛学園前橋国際大学内の図書館

<https://www.facebook.com/KYOAI.LIBRARY/?fref=ts> で毎年数回のビブリオバトルを実施して、学生と教職員への周知を図っています。また、共愛学園は中学・高等学校が大学に隣接しているので、図書館司書や学生メンバーが中高への出張ビブリオバトルも行っています。2014年からは、投票にクリッカー（ボタン1つで票を画面上で確認できる）を利用し、新しい投票形式を試す回も用紙しています。

その他にも、外国語での本の読み聞かせやテーマを決めたビブリオバトル、マンガでビブリオバトルなどのイベントの実施、夏には「紀伊国屋学生選書ツアー」を企画して紀伊国屋書店とのコラボをしています。





<開催実績>

共愛学園前橋大学図書館内での開催実績は以下のとおりです。

年	月.日	詳細
2013	7.5	第1回ビブリオバトル
	7.22	第2回ビブリオバトル
	10.10	大人も一緒にビブリオバトル！
	12.12	第4回ビブリオバトル
2014	5.22	第5回ビブリオバトル
	7.17	浴衣でビブリオバトル
	11.18	先生も一緒にビブリオバトル！
	12.16	第8回ビブリオバトル
2015	5.12	第9回ビブリオバトル
	7.9	第10回ビブリオバトル
	11.27	第11回ビブリオバトル



2015 年度ビブリオバトル活動報告

氏名：花岡猫子

所属：都内の大学院生

連絡先：okanekoko☆gmail.com (連絡などの際は☆を@に変えてください)

個人ブログ：<http://view-books226.jugem.jp>

個人 Twitter: @okanekoko

若手ビブリオバトル：@theYouth_Biblio



＊私のビブリオバトル参加・主催時のスタイル

こんにちは、花岡猫子と申します。

私はビブリオバトルについて、主に個人での参加、そして友人を交えた主催を行っています。2015年は「若手ビブリオバトル」や「きものでビブリオバトル」など、参加に一定の条件を求めるビブリオバトルの主催が主でした。以下、昨年に開催や参加をしたビブリオバトルの一覧です。

〈2015年に開催・参加したビブリオバトル〉

- 2015/01/31 ビブリオバトルin紀伊國屋書店新宿南店（観戦、途中退出）
- 2015/02/14 山梨前泊ビブリオバトル（計3ゲーム開催 参加）
- 2015/02/15 山梨県立図書館でのビブリオバトル（観戦）
- 2015/02/22 川崎市立多摩図書館ビブリオバトル（観戦・参加）
- 2015/02/28 ビブリオバトルat蕎麦カフェさねすけ（参加）
- 2015/03/28 ビブリオバトルin紀伊國屋書店新宿南店（観戦）
- 2015/03/29 まちだとしょかん子どもまつりビブリオバトル（司会補佐）
- 2015/04/11 若手ビブリオバトル@gんばれ！子ども村（主催・参加）
- 2015/04/12 有隣堂ビブリオバトルx東京芸術大学「ダブル・インパクト」
- 2015/05/02 町田の市民サークル「ピッピのくつした」メンバーの方々と本を題材に対談。ビブリオバトルについて話しました。
- 2015/05/30 若手ビブリオバトル@上野公園（主催・参加）
- 2015/06/14 きものでビブリオバトル@Cafeゆい〜と（開催・参加）
- 2015/07/06 ビブリオバトル@法政大学北欧研究会NORDiC（参加）

2015/07/11 若手ビブリオバトル テーマ「学校」(参加)
2015/07/25 高尾山ビブリオバトル テーマ「高」or「山」(参加)
2015/08/01 朝活ビブリオバトル(参加)
2015/08/18 谷口先生壮行会ビブリオバトル(観戦)
2015/09/11 泥酔ビブリオバトル@町田(開催・参加)
2015/09/12 ビブリオバトルin紀伊國屋書店新宿南店(参加) テーマ「ガイマン」
2015/09/21 きものでビブリオバトル@睦月(主催・参加)
2015/10/25 若手ビブリオバトル@あんとれボックス(主催・参加)
2015/11/01 ビブリオバトル世話人サミット(観戦)
2015/11/14 ビブリオバトルシンポジウム2015 懇親会でのビブリオバトル(司会)
2015/11/21 BiblioEi8ght主催 八王子チャンプカーニバル(参加・観戦)
2015/12/13 きものでビブリオバトル@神戸御影公会堂(主催・参加)
〈以下、2016年以降〉
2016/01/30 ビブリオバトル@HAKU(主催・参加)
2016/01/31 日本財団主催「ハンセン病ビブリオバトル」(ルール説明係)

以下、主だったビブリオバトルについて簡単に紹介します。★(星)がついているものがチャンプ本です。

***若手ビブリオバトル**

「若手ビブリオバトル」は、参加者を10~20代、主に高校生から新社会人に当たる人々に限定したビブリオバトルです。以下、2015年に紹介された本の一部をまとめました。

2015/04/11 若手ビブリオバトル@ganbare!子ども村

〈第1ゲーム〉

1. 『後遺症ラジオ』中山昌亮(講談社)
2. 『なぜ、この人と話をすると楽になるのか』吉田尚記(太田出版)
3. 『ヤサシイワタシ』ひぐちアサ(講談社)
- ★4. 『ReLIFE』夜宵草(泰文堂)
5. 『健康で文化的な最低限度の生活』柏木ハルコ(小学館)

〈第2ゲーム〉

1. 『[映] アムリタ』 野崎まど:著、森井しづき:イラスト（アスキー・メディアワークス）
2. 『ハケンアニメ！』 辻村深月（マガジンハウス）
3. 『生の短さについて』 セネカ:著、大西英文:訳（岩波書店）
- ★4. 『騙王』 秋目人（アスキーメディアワークス）

〈第3ゲーム〉

1. 『マンガ-コサインなんて人生に関係ないと思った人のための数学の話』 タテノカズヒロ（中央公論新社）
- ★2. 『ファンタジーと言葉』 アーシュラ・K・ル=グウィン（岩波書店）
3. 『ベスト珍書 このヘンな本がすごい！』 ハマザキカク（中央公論新社） ←私です
4. 『ARIA』 天野こずえ（マッグガーデン）

2015/10/25 若手ビブリオバトル@あんどれボックス



〈第1ゲーム〉

1. 『ひとり歩きの会話集 中国語』（ジェイティビィパブリッシング）
2. 『科学哲学の冒険』 戸田山和久（日本放送出版協会）
- ★3. 『チューブ生姜適量ではなく1cmがいい人の 理系の料理』 五藤隆介（秀和システム）
4. 『嵐が丘』 E.ブロンテ

〈第2ゲーム〉

- ★1. 『脳に悪い7つの習慣』 林成之（幻冬舎新書）
2. 『おとなになるってどんなこと？』 吉本ばなな（ちくまプリマー新書）

3. 『やさしい政治家 早稲田出身国会議員54人の研究』宇恵一郎（日経BP社）
4. 『戦後史再考「歴史の裂け目」をとらえる』西川長夫[ほか]（平凡社）

＊きものでビブリオバトル

「きものでビブリオバトル」は、公式ルールに加え「バトラーは必ずきものを着る」という条件が付加されているビブリオバトルです。2015年には3回開催しました。以下、紹介された本とチャンプ本の情報です。

2015/06/14 きものでビブリオバトル@Cafeゆい〜と

〈第1ゲーム〉

『世界ことわざ事典』

★『江戸はネットワーク』田中優子（2008,平凡社）

★『落語と私』桂米朝（1986, 文藝春秋）

『張り込み日記』渡部雄吉,乙一（構成と文）,祖父江慎（AD）,（2014, ナナロク社）

〈第2ゲーム〉

★『分解してみました 現代人のためのテクノロジー解体新書』トッド・マクレラン（2015, パイインターナショナル）

『造花自然：銀閣慈照寺の花』珠寶（2013, 淡交社）

『おてんばルル』イヴ・サンローラン：著、東野純子：訳（2006, 河出書房新社）

『男の作法』池波正太郎（1984, 新潮社）

〈プチ・ビブリオバトル〉

『壇蜜日記』壇蜜（2014, 文藝春秋）

『謎解き 失われた時を求めて』芳川泰久（2015, 新潮社）

『チャタレー夫人の恋人』D.H.ロレンス:著、木村政則:訳（2014, 光文社）

『ただいま、ラボ』片山優子（2015, 講談社）

★『暗い森』朝日新聞大阪社会部（1998, 朝日新聞社）

2015/09/21 きものでビブリオバトル@睦月 テーマ：「和風」

〈第1ゲーム〉

1. 『秘剣こいわらい』 松宮ひろし
- ★2. 『日本の色 世界の色』
3. 『東京の台所』 ←私です
4. 『おちくぼ物語』 田辺聖子

〈第2ゲーム〉

1. 『料理研究家とその時代-小林カツ代と栗原はるみ-』
2. 『正義と微笑』 太宰治
- ★3. 『食魔』 岡本かの子
4. 『三十年後』 星一



2015/12/13 きものでビブリオバトル@神戸御影公会堂

1. 『ならまちサードプレイス』 塔重五
2. 『白の闇』 ジョゼ・サラマーゴ：著、雨沢泰：訳（2008, 日本放送出版協会）
3. 『魏志痴人伝』 古田新太（2008, メディアファクトリー）
- ★4. 『BISビブリオバトル部 幽霊なんて怖くない』 山本弘（2015, 東京創元社） ←私です
5. 『うつくしく、やさしく、おろかなり』 杉浦日向子（2006, 筑摩書房）

＊今後のビブリオバトル

今後も、時間と体力が続く限りビブリオバトルを続けていきます。特に「若手ビブリオバトル」では、今後も学校教育現場では手の届きにくい「参加者の自主性」を重んじた自由さと楽しさに焦点を当てていきます。

また、「きものでビブリオバトル」では、「本を知りたい着物好き」と「着物を着てみたい本好き」をつなげる役割があると考えています。「面白い本」と「着物を着た自分」の両方を発見する楽しさを知っていただけたらと考えています。

北陸地区

北陸地区代表
本吉達郎

● 主な活動団体（普及委員会関係）

- ・ 北陸ビブリオバトル
- ・ 石川県立図書館
- ・ 石川県立大学
- ・ 金沢大学
- ・ 新潟ビブリオバトル部

北陸ビブリオバトル（富山） 活動報告書



本吉 達郎(北陸地区-富山県)

E-mail: motoyosh@pu-toyama.ac.jp

北陸ビブリオバトル（富山県）では下記のビブリオバトル開催のサポートをいたしました。

全国大学ビブリオバトル 2015 北陸地区決戦&予選（富山）

・北陸地区決戦 in 富山市立図書館

主催：北陸ビブリオバトル 後援：読売新聞北陸支社

日時：2015年12月5日 13時30分

場所：富山市立図書館

出場者数：8名

チャンプ本：黒川 祥子：誕生日を知らない女の子

会場の様子

本／出場者一覧



著者	タイトル	氏名	所属
黒川祥子 	誕生日を知らない女の子	島崎莉奈	金沢大学人間社会学域国際学類3年
諸富祥彦	人生を半分あきらめて生きる	桂木大輝	富山大学人間発達科学部2年
小倉美恵子	オオカミの護符	中嶋文人	石川県立大学生物資源環境学部4年
養老孟司	『バカの壁』	小楠卓司	金沢大学人間社会学域法学類4年

・その他

地区予選（@富山市立図書館）、地区予選（@富山県立大学）など

中学生とおとなでビブリオバトル！～2015 年度の取り組み～

氏名 : 東 雅宏

所属 : 白山市立松任中学校 P T A



P T Aとして関わっている白山市立松任中学校で、「中学生とおとなでビブリオバトル！」を行っています。中学生が日頃から考えていることや思いをおとなとして共有していきたいという P T Aの思いから始まり、3 年目となりました。

生徒会の組織改選に合わせて年に数回の開催ですが、生徒やおとなが自分の思いを伝え合い、生徒同士や生徒とおとな間で「顔の見える関係」を作っていくことができているように感じます。

今年度は、中学校を飛び出して公共施設での開催の試みや、公共図書館との合同企画による中学生大会の開催など、学校内にとどまらない活動につなげてきました。中学校内でも、生徒主催のビブリオバトルが定期的に開催され、学校全体で関心が高まっています。

2015 年度の取り組み

月日	内容	備考
5 月 25 日	中学生とおとなでビブリオバトル！	参加者約 60 人
7 月 7 日	図書委員会主催学校ビブリオバトル	
8 月 12 日	中学生とおとなでビブリオバトル！	参加者約 75 人、校外開催
10 月 24 日	石川県立大学・学祭ビブリオバトル	中学生 2 人が紹介
11 月 17 日	中学生とおとなでビブリオバトル！	参加者約 65 人
12 月 5 日	ビブリオバトル松任地域中学生大会	
12 月 12 日	市 P T A大会で活動報告	
2 月 15 日	図書委員会主催学校ビブリオバトル	

松任中学校の概要

生徒数 850 人／PTA会員数 714 人

2015 年度の活動の様子



（開催の様子）

保護者の観戦が増えてきたことに加え、他校生徒の観戦が増えてきたことも今年度の特徴です。



（校外での開催）

取り組みを多くの人に知ってもらうために校開催も試みました。市民だけではなく県外からの観戦もありました。



（関心の高まり）

紹介本はビブリオ終了とともに借りられていきます。関連本も準備し、多くの生徒が借りることができるようにしています。



（中学生による開催）

中学生主催のビブリオも定期的に行われるようになりました。中学生から教職員にも声をかけ参加してもらっています。



（校外のビブリオバトルへの参加）

近隣の大学の学祭で行われていたビブリオバトルで、大学生と一緒に中学生 2人も本を紹介しました。



（市図書館による開催）

市図書館が主催するビブリオバトルを初めて行いました。他校の生徒も交えての「中学生大会」の開催です。

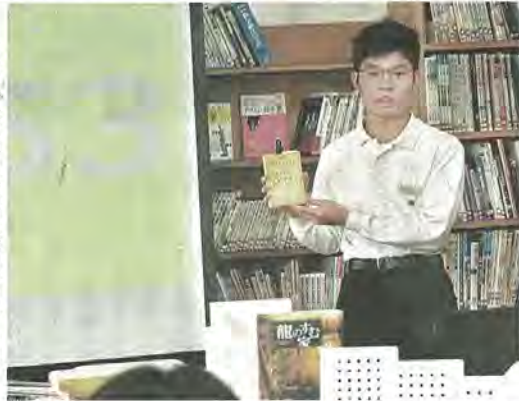
お薦め本PRで競う

松任中 書評合戦 東君がV

白山市松任中学校生徒とPTAによる知的書評合戦「ビブリオバトル」が二十五日、同校であった。書評を聴いた人が最も読みたいと思った「チャンプ本」には東拓宏君（三年）が紹介した「新釈走れメロス 他四編」（森見登美彦著、祥伝社）が輝いた。

同校PTAが主催。二〇一三年度から年一回開き、今回が五回目。生徒とPTAの書評合戦は全国的にも珍しいという。

東君と中邑凜子さん（二年）東崎雅さん（二年）が生徒代表、川本務さん、進地由紀恵さんの二人がPTA



チャンプ本に輝いた「新釈走れメロス 他四編」を紹介する東拓宏君。白山市松任中で

は「設定が複雑で読書感想文の題材にはならないけれど、短くて面白いのでぜひ読んでみて」と話した。

同校は今年、ビブリオバトルや朝読書時間の設定などで、子どもの読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受けている。

（松本芳孝）

チャンプ本に選ばれた「13カ月と13週と13日と満月の夜」を紹介する飯坂美香子さん＝白山市松任学習センターで



私のお薦め本読んで

白山市松任中学校の生徒とPTAがお薦めの本を紹介し、観客が一番読みたいと思った「チャンプ本」を投票で選ぶ「ビブリオバトル」が十二日、松任学習センターであった。紹介者はお気に入りの一冊の魅力を、自分の言葉で懸命に訴えた。（稲垣通謹）

松任中、初の校外書評合戦

同校では年に二回、生徒とPTAによるビブリオバトルを開いている。取り組みをより多くの人に知ってもらおうと、初めて校外で開いた。

同校二、三年生計四人とPTA二人の計六人が、好きな本を一冊ずつ、五分間の持ち時間で紹介した。「サスペンスの概念を覆された」「今を生きる」などの素晴らしいと思った」など力説した。

最後に観客と紹介者七五人が投票。三年生の飯坂美香子さん（も）が紹介した、小学生の少女が「老い」を体験するファンタジー小説「13カ月と13週と13日と満月の夜」が二十票を獲得してチャンプ本に輝いた。

飯坂さんは「自分の好きな本が多くの人に読みたいと思ってもらえてうれしい」と喜んだ。

「ビブリオバトル普及委員」名称利用申請

上田 敬太郎（北陸地区）
石川県立図書館所属
連絡先【kei2@muu.biglobe.ne.jp】



1. はじめに

私は石川県立図書館に所属しているが、平成 24 年度に石川県内公共図書館初としてビブリオバトルを開催した。平成 24 年度に 3 回、25 年度に 5 回、26 年度に 4 回ビブリオバトルを開催した。

2. 平成 27 年度の活動

平成 27 年度石川県立図書館でビブリオバトルを 4 回開催した。

6 月 14 日（日）「第 13 回ビブリオバトル」を開催し、司会を務めた。テーマは「いしかわ」で発表者は 5 名、参加者は 42 名だった。チャンプ本には『我が輩は珈琲博士』（廣瀬幸雄/著）が選ばれた。

8 月 21 日（金）夜「真夏の夜のビブリオバトル part2」を開催し、運営に携わった。テーマは「こわい本」で、蝋燭の灯りのもとで 6 名の発表者が発表した。参加者は 22 名。チャンプ本には『儚い羊たちの祝宴』（米澤穂信/著）が選ばれた。

11 月 14 日（土）石川県伝統産業工芸館とコラボして「工芸館ビブリオバトル」を「つくる」というテーマで開催し、司会を務めた。発表者は 6 名、参加者は 23 名だった。チャンプ本には『音楽の楽しみ』（ロラン・マニユエル/著）と『仕事ばんざい』（ランベルト・バンキ/著）の 2 冊が選ばれた。

8 月 3 日（月）石川県立七尾高等学校で高校生の図書館員を対象にビブリオバトルの研修会の講師を務めた。ビブリオバトルの説明をし、参加者によるミニビブリオバトル体験を開催した。ビブリオバトルの楽しさを知ってもらえたと思う。

平成 28 年 3 月 13 日（日）「第 16 回ビブリオバトル」を開催し、司会を務めた。発表者は 6 名、参加者は 32 名だった。チャンプ本には『春や春』（森谷明子/著）が選ばれた。

上記以外に個人として平成 27 年 5 月 12 日（火）「謎屋 de ビブリオバトル」を謎屋珈琲店で開催し、司会を務めた。発表者は 5 名で、参加者は 14 名だった。

また金沢ミステリ倶楽部で年 1 回開催しており、今年で 4 回目になるビブリオバトルを平成 28 年 3 月 19 日（土）に開催する。

3. 今後について

平成 28 年度も石川県立図書館においてビブリオバトル数回開催する予定である。夏の夜のビブリオバトルは好評なので、来年度もやる予定である。金沢ミステリ倶楽部のビブリオバトルも恒例になっているので、年度末に開催する。

東海地区

東海地区代表
岡野裕行

副代表
飯島玲生・横山晃嗣・坂本牧葉

●主な活動団体（普及委員会関係）

- ・ビブ リオバトル 名大
- ・皇學館大学ビブリオバトルサークル ビブロフィリア
- ・岐阜市立女子短期大学図書サークル Love Rary
- ・ビブリオバトルしぞーか
- ・知的活動推進協議会 よみかたり浜松
- ・中部学院大学

皇學館大学ビブリオバトルサークル「ビブロフィリア」顧問 および ビブリオバトル普及委員会代表としての活動報告

氏 名：岡野 裕行

所 属：皇學館大学文学部国文学科 准教授

連絡先：〒516-8555

三重県伊勢市神田久志本町 1704 番地

ウェブ：皇學館大学ビブリオバトルサークル

「ビブロフィリア」

<http://bibliophilia-ku.blogspot.jp/>



1. 書籍執筆

編者および共著者として関連書籍の出版に関わる。

- ①ビブリオバトル普及委員会編著
『ビブリオバトル ハンドブック』
(子どもの未来社, 2015年4月)

2. 講演会・研修会講師

ビブリオバトルについての講演会や研修会の講師を務めた。

- ①伊賀地区学校図書館協議会
日付 2015年5月22日
会場 三重県伊賀庁舎 (三重県伊賀市)
演題 本と人を知るためのコミュニティ
づくり：学校図書館でのビブリオ
バトルの活用について

②ビブリオバトル春のワークショップ2015

日付 2015年6月28日
会場 立命館大学びわこ・くさつキャン
パス (滋賀県草津市)
演題 ビブリオバトルとコミュニティ・
メディアのこれから

③平成27年度三重県図書館協会研修会 「図書館職員基礎講座」

日付 2015年7月3日
会場 三重県立図書館 (三重県津市)
演題 つながるコミュニティをつくる：
図書館におけるビブリオバトル
の活用

④尾鷲市ビブリオバトル講習会

日付 2015年10月8日
会場 尾鷲市立尾鷲中学校 (三重県尾鷲市)
演題 ビブリオバトルを楽しむ

⑤第17回図書館総合展「Library of the Year 10周年記念フォーラム」

日付 2015年11月12日

会場 パシフィコ横浜（神奈川県横浜市）

演題 Library of the Year 2012の大賞を受賞したらビブリオバトルの普及活動はどんなふうに変わったの？

⑥第17回図書館総合展「ビブリオバトル・シンポジウム2015：コミュニティをつくるビブリオバトル」 実行委員長

日付 2015年11月14日

会場 横浜市中心図書館（神奈川県横浜市）

⑦平成27年度御殿場市親子読書普及事業講演会

日付 2015年11月29日

会場 御殿場市立図書館（静岡県御殿場市）

演題 ビブリオバトルを楽しもう：コミュニティをつくる書評ゲーム

⑧三重県学校図書館協議会ビブリオバトル学習会

日付 2015年11月30日

会場 三重県立津高等学校（三重県津市）

演題 コミュニティをつくる書評ゲーム：学校教育・学校図書館とビブリオバトル

⑨第90回岡山県図書館協会教養講座

日付 2015年12月8日

会場 岡山県立図書館（岡山県岡山市）

演題 コミュニティをつくるビブリオバトル：その導入と展開の可能性

3. 開催支援

3.1 大学生大会

大学生を対象とした全国大会「全国大学ビブリオバトル2015 ～首都決戦～」の予選・地区決戦の開催・運営、および全国決勝大会の司会を担当した。

①全国大学ビブリオバトル2015 ～首都決戦～ 三重ブロック第1回予選会

日付 2015年11月12日

会場 皇學館大学（三重県伊勢市）

②全国大学ビブリオバトル2015 ～首都決戦～ 三重ブロック第2回予選会

日付 2015年11月17日

会場 皇學館大学（三重県伊勢市）

③全国大学ビブリオバトル2015 ～首都決戦～ 三重ブロック第3回予選会

日付 2015年11月19日

会場 皇學館大学（三重県伊勢市）

④全国大学ビブリオバトル2015 ～首都決戦～ 三重ブロック第4回予選会

日付 2015年11月24日

会場 皇學館大学（三重県伊勢市）

⑤全国大学ビブリオバトル2015 ～首都決戦～ 三重ブロック地区決戦

日付 2015年11月26日

会場 皇學館大学（三重県伊勢市）

⑥全国大学ビブリオバトル2015 ～首都決戦～（決勝司会）

日付 2015年12月23日

会場 よみうり大手町ホール

（東京都千代田区）

URL <http://zenkoku15.bibliobattle.jp/>

3.2 高校生大会

三重県教育委員会と連携協力し、三重県内の高校生を対象としたビブリオバトル大会の運営と司会進行、および全国決勝大会の司会を担当した。

①高校生ビブリオバトル伊賀決戦2015

日付 2015年8月21日

会場 三重県立上野高等学校

(三重県伊賀市)

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2015070095.htm>

②高校生ビブリオバトル県都決戦2015

日付 2015年11月15日

会場 三重県立津高等学校 (三重県津市)

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2015100209.htm>

③高校生ビブリオバトル四日市決戦2015

日付 2015年11月21日

会場 四日市市立図書館 (三重県四日市市)

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2015100236.htm>

④高校生ビブリオバトル倉田山決戦2015

日付 2015年11月22日

会場 皇學館大学 (三重県伊勢市)

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2015100266.htm>

⑤高校生ビブリオバトル三重決戦2015

日付 2015年12月13日

会場 皇學館大学 (三重県伊勢市)

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2015110191.htm>

⑥全国高等学校ビブリオバトル2015

決勝大会 (決勝司会)

日付 2016年1月10日

会場 よみうり大手町ホール

(東京都千代田区)

URL http://katsuji.yomiuri.co.jp/biblio_h/entry/post_7.htm

3.3 中学生大会

尾鷲市教育委員会と連携協力し、尾鷲市内の中学生を対象としたビブリオバトル大会の運営と講評を務めた。

①おわせっ子共育フェスティバル

日付 2015年11月27日

会場 尾鷲市民文化会館 (三重県尾鷲市)

3.4 市民大会

松阪市教育委員会と連携協力し、松阪市内の中学生・高校生・大学生・一般市民を対象としたビブリオバトル大会の運営と司会進行役を務めた。

①ビブリオバトル第2回まつさか大会

日付 2015年10月11日

会場 橋西地区市民センター

(三重県松阪市)

URL <http://www.library-matsusaka.jp/2015biblio.html>

4. エキシビジョンゲームの提供

イベントのなかでビブリオバトルのエキシビジョンゲームを披露した。

- ①第16回伊勢のだいどこ河崎商人市
「伊勢河崎一箱古本市とビブリオバトル
@伊勢河崎」
日付 2015年10月25日
会場 伊勢市河崎勢田川遊歩道
河崎川の駅（三重県伊勢市）
URL <https://sites.google.com/site/hitohakoise/>

5. 事例発表

三重県内の大学を対象とした平成27年度「学生×地域の取組事例発表会ベストプラクティスコンテスト」において、活動事例報告をおこなった。

- ①「伊勢・本のまちプロジェクト：伊勢河崎一箱古本市とビブリオバトル@伊勢河崎」
日付 2015年2月28日
会場 三重県庁（三重県津市）
URL <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2016010246.htm>

6. メディア関係

6.1 テレビ出演

- ①三重テレビ「高校生ビブリオバトル三重決戦2015」インタビュー協力
放送日 2016年1月30日

6.2 ラジオ出演

- ①JFNラジオ「ビブリオバトルについて」
インタビュー協力
放送日 2015年9月21日

6.3 コメント掲載

- ①「ビブリオバトルで読書を楽しむ：ゲーム感覚で気軽に」『伊勢新聞』（2015年4月11日）
②石屋法道「「ビブリオバトル」広がる：本を売り込む書評ゲーム」『中日新聞』（2015年6月2日）
③「「ビブリオバトル普及委員会」新代表に伊勢・皇学館大学の岡野裕行さん」『伊勢志摩経済新聞』（2015年7月3日）
<http://iseshima.keizai.biz/headline/2355/>
④花井康子「本の感想で競うビブリオバトル」『中日新聞』（2015年8月2日）
⑤荒川盛也「「高校ビブリオバトル」参加募集：名古屋で20日東海大会」『読売新聞』（2015年9月1日）

伊勢・本のまちプロジェクト

伊勢河崎一箱古本市とビブリオバトル@伊勢河崎

1. プロジェクトの目的

- 本を通して人と人が出会い、地域の人々が交流するきっかけとなる場をつくる。
- 地元のお祭り「伊勢のだいご河崎商人市」を、これまでになかった新しい取り組みで盛り上げる。
- 本を介して人と人がつながる仕組みとして、一箱古本市とビブリオバトルを実施する。

一箱古本市とは？

- 自由参加の出店者が「みかん箱サイズの棚一つ」程度のスペースを持ち、会場とゆるやかに交流する古本のフリーマーケットのこと。
- 店舗も持ち歩く本も自由で、出店者は気軽にその日取りの品を運搬しにすることができ、※今回の伊勢河崎一箱古本市の出店者は24名。

ビブリオバトルとは？

- 「人を通して本を知る／本を通して人を知る」をテーマに、自由に選んでいる本の紹介コミュニケーションゲームのこと。
- 読書仲間が読んで面白かった本を持って来たり、順番に一人につき5分間で本を紹介し、2〜3分間の質疑応答を繰り返して、すべての参加者が終わった後に、参加者全員で「どの本が一番面白かったか？」を基準として投票を一人につき1票で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」として賞の贈呈。というルールで行う。



2. プロジェクトの実施

学生メンバーの構成

- 「伊勢河崎一箱古本市」運営サポートスタッフ
 - 国文学科・河野知行先生のゼミ生を中心とした有志の学生5名
 - イベント開催当日の出店者のサポートや会場周辺の案内を担当
- 「ビブリオバトル@伊勢河崎」実施スタッフ
 - 皇學館大学「ビブリオバトルサークル」「ビブリアリア」の学生5名
 - エキスビジョンゲーム「ビブリオバトル@伊勢河崎」の開催を担当
- 「伊勢・本のまちプロジェクト」記録スタッフ
 - 皇學館大学写真部の学生3名
 - イベント開催当日の写真撮影を担当

協力者・協力団体

- 古本屋ばらん ※伊勢河崎一箱古本市実行委員会より依頼
- kalasbooks ※運営アドバイザーの依頼
- nijiro ※書籍デザイン制作
- 河崎商人市実行委員会・NPO法人伊勢河崎まちづくり圏 ※会場提供の依頼
- 皇學館大学 ※地域連携活動支援（活動報告提供）の依頼
- 伊勢市内のさまざまなお店や施設 ※広報（チラシ配発）

伊勢河崎一箱古本市の様子①



人とつながる
本でつながる

伊勢河崎一箱古本市の様子②



3. 地域との連携状況

- さまざまな人たちが好きな本について語り、手に取り合える機会をつくれたことで、地元の本好きの人たちと私たち学生が交流する貴重な機会となりました。
- 開催する河崎商人市でもさまざまなお店が並んでいましたが、今回の企画で実施した一箱古本市とビブリオバトルにより、河崎界隈が賑わいの空間になりました。
- 「伊勢のだいご河崎商人市」の主催元である河崎商人市実行委員会とNPO法人伊勢河崎まちづくり圏の方々、策定する協力体制をつくることができました。
- 河崎で長年続いてきたお祭り「伊勢のだいご河崎商人市」のなかに、「まちの人たちが本について語り合う場をつくる」という新しい風を吹き込むことができました。
- 地域連携にかかわる学生主体の活動ということが評価され、主に活動資金の面で、皇學館大学からも本プロジェクトへの協力が得られました。
- 県内で初めて一箱古本市を実施した津市の kalasbooks さんには運営アドバイザーと広報を、大台町の nijiro さんには看板のデザインと制作をご協力をいただくことができました。

ビブリオバトル@伊勢河崎の様子



4. プロジェクトの成果と展望

活動の成果

- 伊勢市内では初めての開催となる一箱古本市でしたが、参加してくださった皆さまからは、「とても楽しいイベントだった」「ぜひまた開催してください」という感想をたくさんいただきました。
- 初回の開催が終わったことで、運営・進行上の課題などの反省点が出てきました。今後の継続的な開催がスムーズに行えるように、運営マニュアルなどの整備を進めていきたいです。

今後の展望

- 「伊勢のだいご河崎商人市」の恒例行事として、地域の住民の皆さまに楽しみを持っていただきたいです。
- 「伊勢のだいご河崎商人市」では、音楽の演奏なども行われるなど、地域の方が「地域の活動成果を披露する場」「賑わいを共有する場」として機能しています。今後も「本」という観点から、そういった地域内の場づくりやまちづくりに関力したいです。
- 一箱古本市やビブリオバトルのような「本を活用した場づくり」が、三重県内のあるいかなるまちで開催されるように、他大学との連携・協力も視野に入れながら、このような楽しいコミュニケーション活動を広げていきたいと考えています。

「ベストプラクティスコンテスト」出場の際に作成した活動報告のポスター

愛知県を中心としたビブリオバトルの普及活動

氏名：飯島玲生

所属：名古屋大学

連絡先：iijimaleo[at]gmail.com



(1) 全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～

名古屋大学のビブリオバトル関係者（名古屋大学図書館職員、学生団体 Hontomo）と共同で、「ビブリオバトル名大」の実行委員会を立ち上げて、東海 B・C ブロックの地区予選・地区決戦の運営を行った。

【全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～ 地区予選@名古屋大学】

日時：2015 年 11 月 25 日(水) 18:30～20:00

会場：名古屋大学中央図書館 2 階ディスカバリスクエア

備考：発表者数 5 名、観覧者数 25 名

【全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～ 最終地区予選@名古屋大学】

日時：2015 年 11 月 30 日(月) 18:30～19:30

会場：名古屋大学中央図書館 2 階ディスカバリスクエア

備考：発表者数 6 名、観覧者数 10 名

【全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～ 地区決戦@名古屋大学】

日時：2015 年 12 月 5 日(土) 13:30～16:10

会場：名古屋大学中央図書館 2 階ディスカバリスクエア

備考：発表者数 6 名、観覧者数 49 名

(2) ビブリオバトルに関する講師や講演

ビブリオバトル講座の講師やビブリオバトルに関する講演を行った。

■ビブリオバトル入門講座「ビブリオバトルってなあに？」の講師

日時：2015年8月22日(土) 13:30～15:30

会場：愛知県東浦町中央図書館

主催：愛知県東浦町中央図書館

参加者：16名程度



■第3回子ども司書講座「ビブリオバトルをやってみよう！」の講師

日時：2015年8月26日(水) 10:00～12:00 (午後にビブリオバトルを実施)

会場：愛知県一宮市立中央図書館

主催：愛知県一宮市立中央図書館

参加者：小学校高学年 14名



■愛知県国語教育研究会高等学校部会におけるビブリオバトルの講演

日時：2015年9月29日(火) 14:15～15:45

会場：愛知県立明和高等学校 視聴覚室

主催：愛知県国語教育研究会高等学校部会

参加者：愛知県名瀬地区の国語教員および司書 40名程度

■平成27年度愛知県子ども読書活動推進大会での基調講演

日時：2015年11月6日(金) 13:00～16:30

会場：愛知芸術文化センター愛知県図書館 大会議室(5階)

主催：愛知県教育委員会 愛知県子ども読書活動推進協議会

講演タイトル：本を通したコミュニケーションを生むビブリオバトル～新しい読書推進活動のカタチ～

参加者：100名程度



■愛知県一宮市の国語教員および司書対象のビブリオバトルの講演

日時：2015年12月25日(金) 9:30～12:00

会場：愛知県一宮地域文化広場

主催：愛知県一宮市学校図書館活用委員会

参加者：愛知県一宮市の国語教員および司書 100名程度



(3) メディア掲載

- ・ビブリオバトル入門講座@愛知県東浦町

2015 年 8 月 23 日中日新聞愛知県知多版に掲載

- ・愛知県子ども読書活動推進大会の講演

2015 年 11 月 30 日教育新聞愛知県（1 面）に掲載

- ・全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～ 地区決戦@名古屋大学

2015 年 12 月 5 日 テレビ 中京テレビ「news every.サタデー」で放送

2015 年 12 月 7 日 テレビ 中京テレビ「キャッチ！」で放送



2015 年度活動報告書

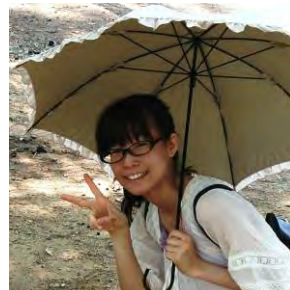
氏名：坂本 牧葉
所属：岐阜市立女子短期大学
生活デザイン学科
連絡先：(058) 296-3131
sakamoto@gifu-cwc.ac.jp



1. 岐阜市立女子短期大学、図書サークル Love Rary でのビブリオバトル実施サポート
2. ビブリオバトル「群雄割拠の書評王決定戦」 講師
10月10日（土）ぎふメディアコスモス みんなのホール
<http://g-mediacosmos.jp/lib/information/2015/10/post-68.html>
3. 愛知県学校図書館研究会高等学校部会東三地区協議会、地区協議会 講師
11月13日（金）愛知県立豊橋東高等学校
ビブリオバトルをやってみよう！～書評ゲームの仕組みと楽しみ方～

ビブリオバトルしぞーか活動報告

氏名 : 利根川 奈々
所属 : ビブリオバトルしぞーか
連絡先 : bibshizuoka@gmail.com



1. 主催したもの

全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～

今年も全国大学ビブリオバトルの予選・地区決戦を主催しました。県内では4年連続の開催です。地区決戦では初めて書店を会場にしました。

- 予選**
- 常葉大学附属浜松図書館 (2015年11月7日)
 - 常葉大学附属富士図書館 (2015年11月7日)
 - 常葉大学附属静岡瀬名図書館 (2015年11月8日)

- 地区決戦** 戸田書店静岡本店 (2015年11月28日)



2. 開催に協力したもの

ビブリオバトル in 藤枝 (2015年6月7日 藤枝市立駅南図書館)

高校生の男の子が中心となって開催されました。以前、静岡県立中央図書館でのビブリオバトルにバトラーとして参加してくれた子で、自ら主催してくれたことが嬉しかったです。開催にあたってのアドバイスをさせていただきました。

★雨の日も、晴れ男／水野敬也 著

- ・二階／松本清張 著
- ・自分でできるカウンセリング／川喜田好恵 著
- ・言の葉の庭／新海誠 著
- ・春季限定いちごタルト事件／米澤穂信 著

第2回 YA ビブリオバトル in 中央図書館（2015 年 8 月 8 日 静岡市立中央図書館）

昨年に引き続いての「YA ビブリオバトル」です。テーマは「10 代に読んだこの 1 冊！」
バトラー・観覧者ともに中高生が多く、会場は若々しい雰囲気になっていました！

★DIVE!! / 森絵都

- ・最後の家族 / 村上龍
- ・チャーリー式 100Q/100A 「悩み方」を考える超・人生相談 / 鈴木謙介
- ・ペンギン・ハイウェイ / 森見登美彦

学生ビブリオバトル（2015 年 12 月 27 日 藤枝市立駅南図書館）

6 月に藤枝でビブリオバトルを主催した高校生による 2 回目のビブリオバトル主催です。「全国高等学校ビブリオバトル 2015」の静岡県代表の男の子もバトラーとして参加していました！

- ・ピーナッツと谷川俊太郎の世界 / チャールズ・M・シュルツ
- ・日本の決意 / 安倍晋三

★とんび / 重松清

- ・探偵の探偵 / 松岡圭祐

3. 研修会等

平成 27 年度 御殿場市親子読書普及事業講演会（2015 年 11 月 29 日 御殿場市立図書館）

普及委員会代表の岡野先生とともに講師を務め、静岡県内のビブリオバトルについて発表させていただきました。御殿場市内での今後の動向に期待しています。

読み聞かせボランティア情報交換会・勉強会（2016 年 2 月 27 日 伊豆の国市立中央図書館）

前半にビブリオバトルの概要についての説明、後半には 3～4 名のグループを作りビブリオバトルを実際に体験してもらう時間を設けました。参加者の中には、学校図書館の司書さんもいて、中学・高校にビブリオバトルを取り入れることに対して興味を持っていたようでした。



知的活動推進協議会

氏名：大野 晴己

所属：知的活動推進協議会 理事長

静岡県読書活動推進会議 委員

静岡県青少年問題協議会 委員

FAX:053-443-9080

ホームページ:<http://www.chitekiai.jp> メールアドレス:info@chitekiai.jp



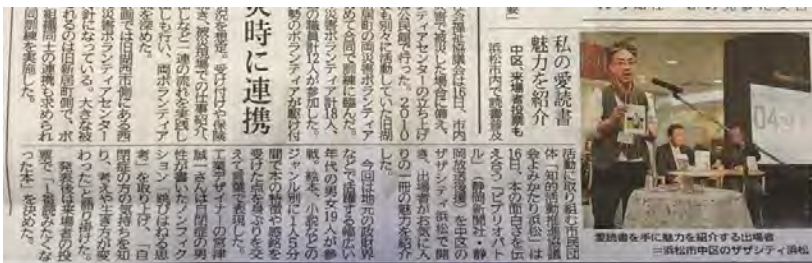
活字離れとスマートホンの低年齢化などのICT問題が叫ばれている昨今、学校教育だけではなく、子どもに対して読書活動を推進するためには、大人が手本を見せる「おとな読書」が必要と考えています。また、大人が本の良さを伝えていくことが重要であるとも思います。

本を紹介する知的書標合戦「ビブリオバトル」の開催から地域の知的交流の場を創る活動をしています。

■2015年度 1年間 主な活動

- ・可新図書館 共催「ビブリオバトル」とセミナー
- ・浜松市みんなの創造プロジェクト採択事業「ビブリオバトルIN浜松ZAZAシティ」

2016年1月17日 静岡新聞社 掲載 ↓



2016年1月17日 中日新聞社 掲載 ↓



2016 年 1 月 19 日 日経新聞社 ↓

可新図書館 ポスター ↓

静岡経済

静岡市内で開かれた「お気に入りの本 書評バトル」の様子。参加者たちが熱心に書評を発表している。

お気に入りの本 書評バトル活況

様々な団体が県内各地で開催している

開催日	主催	場所
2015年2月	県教育委員会など	静岡市
3月	三島市立図書館	三島市
6月	藤枝・岡部地区の会	藤枝市
8月	静岡市立図書館	静岡市
9月	沼津市教育委員会など	沼津市
11月	ビブリオバトルしそーか	静岡市など
16年1月	よみかたり倶楽部	浜松市

県内市民団体など主催

「お気に入りの本」をテーマに、参加者たちが熱心に書評を発表している。会場には多くの本が並び、参加者たちは積極的に交流している。

読書習慣作るきっかけに

県内各地で開催されている「お気に入りの本 書評バトル」は、読書習慣を作るきっかけとなる。参加者たちは、自分の好きな本について、他の参加者に紹介し、感想を聞いたり、意見を交わしたりしている。この活動を通じて、読書が身近なものになり、読書習慣が定着していくことが期待されている。

人を通して本を知る

本を通して人を知る

観覧自由
途中入退場可
参加無料

大人のたしなみ講座 知的書評合戦

ビブリオバトル

11.28(土) 可新図書館
14:00-16:00

テーマ:「地域の方に読みたいこの1冊」

発表参加者(バトラー)大募集!

詳細は裏面をご覧ください。

主催:浜松市立可新図書館 協賛:浜松市立図書館 協賛:浜松市立図書館 協賛:浜松市立図書館 協賛:浜松市立図書館

関西地区

関西地区代表
吉野英知

副代表
中津壮人・和田浩二

● 主な活動団体（普及委員会関係）

- ・ 天満橋ビブリオバトル
- ・ 奈良県立図書情報館
- ・ コーヒーショップ凡句来
- ・ 関西学院大学
- ・ 立命館大学
- ・ 英語でビブリオバトル
- ・ 橿原ビブリオバトル部
- ・ 三洋堂書店橿原神宮店
- ・ 生駒ビブリオ倶楽部
- ・ ビブリオバトルふしみ
- ・ 夜カツ
- ・ 堺図書館ビブリオバトル倶楽部
- ・ 伊丹市立図書館ことば蔵ビブリオバトル部
- ・ ビブリオバトル in にしのみや
- ・ ビブリオバトル in なわて
- ・ 大和郡山ビブリオ
- ・ ビブリオバトル in 同志社
- ・ Sonodaビブリオバトル

氏名： 吉野 英知
所属： 関西・中国地区
連絡先： yoshinohidetomo@gmail.com



1. 天満橋ビブリオバトル（主宰）の運営

- 毎月第3水曜 夜 19:30~21:00 に大阪市内で開催、2016年3月開催分で第67回。中津壮人委員、池内祥見委員とともに主宰。
- 大阪市内の各会場で社会人を中心として毎回25名程度がコンスタントに参加。夜開催、会費制、事前に発表者の確保を行わないなど、特徴的な運営。
（*15年は大阪府立中央公会堂、グランフロント大阪ナレッジキャピタル、ジュンク堂書店、まちライブラリー（なんば、もりのみや）等で開催）

2. 講演・執筆活動

- 芦屋市教育委員会 講演（2015/7）
- 兵庫県教育委員会 ビブリオバトル甲子園（助言）
- 大阪府教育委員会 大阪子ども読書活動推進ネットワークフォーラム事業
 - ① 地区別研修 ビブリオバトル研修（2015/7,8）
 - ② 第1回大阪府中高生ビブリオバトル大会（2015/12） 司会進行
- ビブリオバトルシンポジウム 2015 パネルディスカッション・コーディネータ（2015/11）
- ビブリオバトル普及委員会編 『ビブリオバトル ハンドブック』 監修

関西から発信する、本からつながり動き出すチカラを

氏名：中津 壮人

所属：MERGETECTS（マージテクト）

連絡先：nakatsutakehito@gmail.com

■ 天満橋ビブリオバトル（2010年11月より開催）

<https://www.facebook.com/bibliobattle>

■ 図書館ビブリオバトル（2011年3月より開催）

<http://www.library.pref.nara.jp/event>



現在、私は主に大阪市内でビブリオバトルを開催している「天満橋ビブリオバトル」と奈良県立図書館でのビブリオバトルを開催している「図書館ビブリオバトル部」へ関わっています。それぞれ、毎月1回のペースでビブリオバトルを開催しており、地域の人を本で結ぶということをやっています。ビブリオバトルのステキなところは、同好の士で集まるだけでなく、ビブリオバトルという「ゲーム」の体裁で、違った興味関心を持つ人が言葉を交わせることにあるなと感じています。そこで、ささやかながらではありますが、この取り組みを通じて全く違った持ち味の人がつながり、新しいわくわくする動きにつながっていけばよいなという願いも持って普及活動に参加したいと思っています。

2015年度は上記2つのビブリオバトル開催継続を中心に活動してきました。どちらも60回を超える開催となっており、特に図書館ビブリオバトルは東日本大震災の翌々日に初回を迎えまさに対話の場としてスタートしてここまで続いていることに感慨深いものがあります。2016年は引き続き、これらの場を継続していきますが、そこでのつながりの中からビブリオバトル以外の動きに発展していければよいなと思います。

また2015年は、大阪府中高生ビブリオバトルのサポートを吉野・池内両委員と共に実施しましたので、併せて報告させていただきます。

(<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikikyoiku/kyotenkeiseisien/taikai1kai.html>)

【関連画像の紹介】



▲天満橋ビブリオバトルで発行されている「月刊ビブリオバトル」（編集に参加）



▲図書情報館ビブリオバトルで発行されている「ならりオ」（編集に参加）



天満橋ビブリオバトルの様子



図書情報館ビブリオバトルの様子

学校活用における「楽しさ」とワークショップ型の訴求

氏名：谷口忠大

所属：立命館大学 情報理工学部

連絡先：tadahiro@tanichu.com

Twitter: @tanichu



本文

2015 年度は各地での学校普及が進む中、また、2016 年度のビブリオバトル国語教科書掲載を控えて、ワークショップ型ビブリオバトルの有効性の認識と、「楽しさ」を軸に据えたビブリオバトルの普及推進が重要なテーマとなったと考えている。2014 年度までの活動や観察を通じて、学校導入におけるイベント型の弊害を抑え、楽しいビブリオバトルを全面に押し出していくためには、ワークショップ型の活用が必須であると考え、この推進に務めた。講演ではその重要性を説くとともに、普及委員会内での認識の共有にも努めてきたつもりである。

また、一般に向けては「やるぜ! ビブリオバトル」(鈴木出版) [1]「マンガでわかる ビブリオバトルに挑戦!」(さ・え・ら書房) [2]の二冊の監修を行い、学校で楽しく行うビブリオバトルのイメージを一般教員が手に取りやすい形で訴求する材料を次年度に向けて準備できたのではないかと考えている。

研究においては、ビブリオバトルの異文化コミュニケーションへの適用可能性を検証し、一定の有効性を検証できた。また、同時に、開催後の雑談が重要であるという言説も多いが、これを実証的に検証する研究も行い、終了後の雑談の重要性を確認することができた[3][4]。また、[5]に関しても学会発表を行った。

「楽しさ」はビブリオバトルにとってクリティカルである。「楽しさ」が参加者の能動性を駆動し、また、「いい本が集まる」というダイナミクスを駆動する。しかし一方で、しばしば、ビブリオバトルの「楽しさ」の重要性の訴求は、普及委員会メンバーの言説であっても、それ自体が「自己目的化」してしまう場合がある。

楽しいことはビブリオバトルにおいて重要であるが、「楽しければよい」というのは、また違ったニュアンスをもたらす。学校という場で導入が進む際、また、目的をもってビブリオバトルに取り組もうというコミュニティが存在した際に、「楽しさ」の持つ機能を、ある種、機能的に説明できる理論・文化を形成することは重要な課題であろう。

また、徐々に広がりつつある、国際展開に関しても 2016 年度は一定の成果を生んでいくことが重要と考えられる。国内においても「普及委員会から見えない」人たちがビブリオバトルを開催するシーンはどんどん増えていく。日英両言語での、ビブリオバトルのオープンコンテンツの整備も喫緊の課題であろう。

- [1] やるぜ! ビブリオバトル (コミュニケーションナビ 話す・聞く) 谷口忠大 (監修) 鈴木出版
- [2] マンガでわかるビブリオバトルに挑戦! 学校・図書館で成功させる活用実践ガイド 谷口忠大 (監修・マンガ原案), 沢音千尋 (マンガ), 粕谷亮美 (文), さ・え・ら書房
- [3] 谷口忠大, 熊谷直樹, 異文化コミュニケーション支援としてのビブリオバトル, 第 59 回システム制御情報学会研究発表講演会 (SCT'15), .(2015)
- [4] 谷口忠大, 熊谷直樹, ビブリオバトル終了後の雑談が異文化交流を加速させる, 計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会 2015 (SSI2015), .(2015)
- [5] 谷口忠大, 発話時間の設計がコミュニケーション場に与える影響: ビブリオバトルと発話権取引を事例として, 計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会 2015 (SSI2015), .(2015)

英語でビブリオバトル 2015

English Bibliobattle to Build an Open Community

近藤雪絵（関西地区）

立命館大学 講師（英語）

kondoyu@fc.ritsumeai.ac.jp



「英語でビブリオバトル」 on **facebook**  イイね!

<https://www.facebook.com/BibliobattleEnglish/>

活動概要

京都・滋賀で「英語でビブリオバトル」の企画・開催を中心に活動しています。2015 年度は日本という場所でありながら「英語で」ビブリオバトルを行うことの利点を鑑み、“Bibliobattle, To Build an Open Community Online” をキーワードに、言語、地域、所属の垣根を超えた取り組みを目指し、その一環として 5 月に Skype による遠隔参加を取り入れた会を開催しました（図 1）。また、その取り組みと考察を 8 月に Foreign Language Education and Technology Conference VI で発表しました（図 2）。11 月には、「くさつビブリオバトル 2015」の実行委員として、「英語部門」の運営に協力しました。また、これまでの「英語でビブリオバトル」の参加者のスピーチ分析、アンケート調査、他のプレゼンテーションイベントとの比較を元に「自主的学習サイクルを生み出す場としての “英語でビブリオバトル”」という題で『立命館人間科学研究 No. 32』に寄稿しました。



開催状況

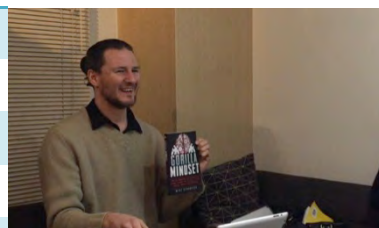
英語でビブリオバトル 大学生大会 Vol. 4

日時	2015 年 5 月 3 日
開催地	リンツ・イングリッシュ・スタジオ
参加者	5 名（大学生）
チャンプ本	exercices de style (Raymond Queneau)
動画 URL	https://goo.gl/ngKeLr



英語でビブリオバトル in 京都 Vol. 5

日時	2016 年 1 月 21 日
開催地	リンツ・イングリッシュ・スタジオ
参加者	6 名（一般）
チャンプ本	物語の役割（小川洋子著）
動画 URL	https://goo.gl/mr4J99



実施協力状況

くさつビブリオバトル 2015 英語部門

日時	2015 年 11 月 22 日
開催地	フェリエ南草津
参加者	7 名（大学生、一般）
チャンプ本	The Origins of Virtue (Matt Ridley)
動画 URL	https://goo.gl/UgyY39



発表

1. A Book Review Game, Bibliobattle, for English Learners to Build an Open Community Online, Foreign Language Education and Technology Conference (FLEAT VI) at Harvard University, Yukie KONDO, Syuhei KIMURA, Mayumi OGA 2015/08/12
2. 自主的学習サイクルを生み出す場としての「英語でビブリオバトル」 近藤雪絵, 大賀まゆみ, 山下美朋 立命館人間科学研究 32, 117-129 2015/08

**「英語でビブリオバトル」の仲間を募集中です！
京都で、オンラインで、一緒に面白いことしましょう！**

滋賀県内におけるビブリオバトル普及活動

氏名：片桐 陽

所属：立命館大学

連絡先：akira1268@gmail.com

本文

2015 年度の主な私の活動を以下に提示します。

- ・滋賀県教育委員会と提携した、高等学校訪問を通じた普及活動。
- ・大学生協と協力した、大学内におけるビブリオバトルの開催、運営。
- ・草津市と協力した、くさつビブリオバトルの開催補助、運営補助。
- ・長浜市立高月図書館、長浜図書館における講演会。

今後は私は沖縄に移住するにあたり、沖縄での普及活動に尽力できればと思っております。その際に、名称利用が必要になることがあるかもしれませんので、申請いたします。

活動報告 2015

氏 名：明石 友貴（関西地区）

所 属：生駒ビブリオ倶楽部

奈良県立図書情報館ビブリオバトル部

橿原ビブリオバトル部

ビブリオバトル@アワヒニ

連絡先：ikomabiblioclub@gmail.com



【活動報告】ビブリオバトル普及委員として以下の活動を行った。

1) 主催者としての活動

生駒ビブリオ倶楽部員として定期的にビブリオバトルを開催

奈良県立図書情報館ビブリオバトル部員として定期的にビブリオバトルを開催

ビブリオバトル at アワヒニを定期的にビブリオバトルを開催

橿原ビブリオバトル部顧問として活動

2) 発表者・観戦者としての活動

天満橋ビブリオバトル、伊丹市立図書館ことば蔵ビブリオバトル、ビブリオバトル in 伏見、ビブリオバトル in 大和郡山等、ビブリオバトル in なわて等

2015年は私にとって非常に大きな経験となった年でした。

前年に引き続いての関西大会に続き、初の全国大会の開催。どちらにも企画段階から加わり、当日は総合司会を担当しました。全国のビブリオバトルーとの交流もでき、得難い体験となりました。ついでに職場でもビブリオバトルの人としてかなり認知されました。

私に関わっているビブリオバトルでは通常20人から30人ほどの参加者がありますが、関西大会で100人、全国大会では300人以上もの参加者があり、予選等を考えるとその数倍の方々が関わっていただいていることになります。皆様に感謝いたします。公共図書館におけるビブリオバトルの開催方法として、一つの形は提示できたのではないかと思います。ノウハウ等もお気軽にお問い合わせください。

一方で、個人的な活動として6月よりビブリオバトル@アワヒニをスタート。小規模でアットホームな形でのビブリオバトルにも取り組んでいます。

生駒ビブリオ倶楽部



開催
記録

1/25
ギャップ

3/22
関西大会

4/26
咲く

5/17
こども

6/28
告げる

7/26
カレー

8/23
書店員 SP

9/20
全国大会

10/25
もっと売れ
ていい本

10/25
生駒地区
予選

11/29
ミステリー

11/29
奈良地区
決戦

12/20
ささるセリフ

12/24
中学生大会

奈良県立図書館ビブリオバトル部



開催
記録

1/17
歴史

2/21
酒

3/21
酔

4/18
眠

5/16
ノテーマ

6/21
エッセー

7/19
森

8/23
悟り

9/19
アー！と
なる本

10/17
おススメの
フリーハッピー

10/17
フリーハッピーを作っている
人がおススメするフリーハッピー

11/21
「いつ！」と
なる本

12/19
プレゼント
した本、
された本

ビブリオバトル @ アワヒニ



開催
記録

6/10
時

7/6
名前

8/6
種

9/9
珈琲

10/8
かおり

11/10
まんが

12/8
日本

活動報告書(2015)



新谷 安文 ・関西地区
奈良県吉野郡吉野町檜井495-1
コーヒーショップ凡句来
0746-32-8187 e-mail : bonkura.ny@gmail.com

奈良県吉野で2013年より当店(コーヒーショップ凡句来)で、
ビブリオバトル(The cafe ビブリオバトル in 凡句来)を開催している新谷です。
2015年は当店では1月、4月、7月、10月の計4回の定期開催と、8月に臨時開催1回を開催いたしました。
毎回、参加者の確保には苦労しておりますが何とかここまで無事に開催を終了することが出来ている状態で、まだ必ずしも安定した開催にはほど遠い感じですが開催の内容については、まずまず参加者同士のコミュニティーが結構充実しているかなと思っています。
当店でのビブリオバトルを足がかりに、地域の教育現場などの機関に普及出来るようにと努力をしているつもりですが、まだまだ誠意と努力が足りずに実現はしていません。理解と興味を示していただけの方々はいるのですが、なかなか積極的参加協力をいただける人が出てこないのも現実です。
そんな状態が続いてますが、今後も折れることなく、地道に辛抱強く理解を求めながらこの「ビブリオバトル」の普及に力を注いで参りたいと思います。

2015.1.24 The cafe ビブリオバトル in 凡句来#9



2015.4.18 The cafe ビブリオバトル in 凡句来#10



2015.7.18 The cafe ビブリオバトル in 凡句来#11



2015.8.30 The cafe ビブリオバトル in 凡句来 #番外編



2015.10.17 The cafe ビブリオバトル in 凡句来#12



と、こんな感じで進めています。

2015 年は、8 月に学生さんたちの希望もあり、8 月に臨時開催を行い、地域の方にも浸透すべく啓発を繰り返していますが、地域性という問題点なども加わり思うように普及させていくことは厳しい状況ですが、今後も参加していただいている方々などにも負担にならないようにご協力を求めながら継続し、一箇所でも多くの場所で開催していただく主催者が現れるようにしていきたいと思います。、
自分自身が組織(団体)を作った活動ではないので多方面への広報活動などは制限されますが、継続することを第一に、皆様に色んな知恵をお借りしながらがんばります。

＝コーヒーショップ凡句来・新谷＝

小学生も地域のおじさんも、大学生もサラリーマンも、 みんなライバル、みんな友達。

江上 昇（関西地区／写真右端）

連絡先：facebook「江上昇」

団 体：「sonoda ビブリオバトル」「夜カツ」

<https://www.facebook.com/sonodabiblio/>

<https://www.facebook.com/amagasaki.yorukatsu>



尼崎市でビブリオバトルを開催している江上です。尼崎市役所の職員をしています。ビブリオバトルは、元々は職場の若手職員の勉強会「夜カツ」で、仲間同士で楽しんでいたのですが、図書館やショッピングモールでの開催を経て、現在は地域の会館で定例会を開催するようになりました。そちらの活動はもうすぐ10ヶ月になります。

定例会は、尼崎市の北東端、伊丹・豊中と隣接する地区、「園田」にある「園田地区会館」で開催しています。館長の湯川さんが、「ビブリオバトルをやってみたい」と思っていたところ、知り合った私の名刺の裏に「ビブリオバトル普及委員」とあるのを見つけてお声掛けいただき、そこから月1回のペースで開催しています。

最初は発表者を5人揃えるのにも四苦八苦していましたが、数ヶ月後には毎月参加してくれる「常連さん」も増え、facebook や市報を見て参加される方も加わって、発表枠が足りないほど賑わう状況になってきました。

広報にも力を入れており、SNS や市報、チラシ等を見て、毎回「ビブリオバトルを初めて見る方」がお越しになるため、毎回丁寧にルール説明をしています。

また、メンバーが固定されないため、毎回違った雰囲気になるのも面白く感じています。

昨年8月開催の会では、なんと小学生のチャンピオンが誕生し、インターネットを通じて知った読売 KODOMO 新聞さんが取材に来るなど、尼崎市の中で存在感のあるイベントになってきました。



また、毎回バトル後に全員で「お茶会」をしているのですが、子連れ参加のパパママもいたりして、老若男女が「本を通じて知り合っていく」という、貴重な機会になっていると思います。

実際に、ここで知り合った人たちが別のイベントを開催したり、ここでビブリオバトルを知った人が、市内の別の場所で、新たなビブリオバトルの定例会が始めたりといった成果も出ており、この場所での人と人との出会いが、連鎖的に新しいイベントなどに結びつき、町全体の活性化につながっていると感じています。

次年度は、学校・教育委員会を巻き込んで、市内で少し大きな流れにしていきたいと思っており、知り合いをたどって働きかけていこうと思っています。その節はまた色々と助言など頂けましたら幸いです。

〈開催実績〉

【sonoda ビブリオバトル】

- 第1回「はじめて」 2015.6.20
- 第2回「予想外」 7.18
- 第3回「大好き」 8.29
- 第4回「目からうろこ」 9.29
- 第5回「正統派」 10.24
- 第6回「星降る夜」 11.29
- 第7回「わくわく」 12.20
- 第8回「世界で一番」 2016.1.24
- 第9回「夜」 2.20
- 第10回「あふれる」 3.27（予定）

【夜カツビブリオバトル】

- 第14回 生駒全国大会予選の予選 2015.6.25
- 第15回 敗者復活戦 7.31
- 第16回 夜カツビブリオバトル in みんなのサマーセミナー
兼 全国大会最終予選 8.8

大和郡山ビブリオ試行錯誤の1年

氏名：柴田美衣

所属：大和郡山ビブリオ

橿原ビブリオバトル部

連絡先：y-koriyama-biblio@kcn.jp

2014年8月に「大和郡山ビブリオ」を立ち上げ、2014年11月22日に〈第1回ビブリオバトル in 大和郡山〉を開催。

その後、チラシ作り、チャンプ本記念品作成、ツイッター開始、ビブリオ感想カード導入、市長を招いての図書館開催など、試行錯誤中。

（「橿原ビブリオバトル部」では運営メンバーに所属。主に発表で参加）

★開催記録★

- 2015.01.31 〈第2回ビブリオバトル in 大和郡山〉開催
テーマ「家族」会場：ジャパンプックス郡山店
- 2015.03.28 〈第3回ビブリオバトル in 大和郡山〉開催
テーマ「はじまり」会場：ジャパンプックス郡山店
- 2015.05.31 〈第4回ビブリオバトル in 大和郡山〉開催※市長観覧
テーマ「学校」会場：大和郡山市立図書館
- 2015.07.25 〈第5回ビブリオバトル in 大和郡山〉開催
ジャンル「児童書」会場：大和郡山市立図書館
- 2015.09.26 〈第6回ビブリオバトル in 大和郡山〉開催
テーマ「月」会場：ジャパンプックス郡山店
- 2015.11.21 〈第7回ビブリオバトル in 大和郡山〉開催
テーマ「秋」会場：ジャパンプックス郡山店
- 2016.01.23 〈第8回ビブリオバトル in 大和郡山〉開催
テーマ「愛」会場：大和郡山市立図書館



←「大和郡山ビブリオ」のロゴ

2015 年使用のチラシ

第6回
ビブリオバトル in 大和郡山
～ジャパンブックス郡山店～
テーマ「月」

中秋の名月、moon、夜空、うさぎ、証紙、年月、時…イメージをくらませて
あなたのおススメの本を紹介してください。

9/26 (土) 午後2時～3時

★ジャパンブックス郡山店にて
(近鉄郡山駅の西側、白いビルの2階)

●ビブリオバトルとは…
発表者がおすすめの本を持ち寄り、各5分で本の魅力を紹
介。全員の発表後、発表者・観覧者が「一番読みたくなった本」
に投票しチャンプ本を決めます。

発表者(5名)・観覧者募集！！

発表のお申込みは↓
●ジャパンブックス郡山店(0743-53-7001)※日祝日除く
●大和郡山ビブリオ(柴田) y-koriyama-biblio@kcn.jp
<https://www.facebook.com/yamatokoriyama.biblio>

第4回ビブリオバトル in 大和郡山
～大和郡山市立図書館～
テーマ「学校」

●5月31日(日) 午後2時～3時
●大和郡山市立図書館2階
集会展示室
●お申込みは図書館カウンター、
または電話(55-6600)

発表者(5名)・観覧者40名募集！ 市長観覧！

発表者がおすすめの本を持ち寄り、各
5分で本の魅力を紹介後、約2分の質
問時間。全員の発表後に発表者・観覧
者が「一番読みたくなった本」に投票
しチャンプ本を決めます。

大和郡山ビブリオ <https://www.facebook.com/yamatokoriyama.biblio>
y-koriyama-biblio@kcn.jp

ビブリオバトルの楽しみ 2015

氏名： 川西 香子

所属： 榎原ビブリオバトル部

<http://www.facebook.com/>

kashihara.biblio/

連絡先： toko.ohanashi@gmail.com



今年度もビブリオバトルを通して、たくさんの本と人に出会うことができました。榎原ビブリオバトル部の活動も軌道に乗り、年間計画を立てることができるほどになりました。心強い仲間と一緒に、月に一度、活動を楽しんでいます。榎原ビブリオバトル部としての活動は月に一度ですが、仲間が主催する他地区のビブリオバトルに参加したりするので、メンバー同士はもっと頻繁に会っている感じです。現在、運営メンバーは7名、運営に関わらないビジターメンバーが14名です。

今年度は会員バッジを制作しました。入会時にプレゼントしています。また、ビブリオバトルチャンプ本を読みあう読書会も続けて開催しています。



今年度は、新しい出会いもたくさんありました。

Facebook で榎原のビブリオバトルを見つけて参加してくださった方が何名かいらっしゃいました。ありがとうございます。こうしてご参加くださったあるメンバーが、神保町の古本まつりで開催されるビブリオバトルに、榎原ビブリオバトル部として出場されました。このおまつりは、千代田図書館とも連携していて、特別展示の中に榎原ビブリオバトル部の紹介本も展示してくださいました。ありがとうございました。また、他にもこのご縁から榎原ビブリオバトル部を知ってくださった方が、榎原でのビブリオバトルにご参加くださいました。つながる人の輪を嬉しく、ありがたく思いました。

三洋堂書店榎原神宮店での開催も2016年4月で20回を迎えます。運営や司会進行など、当初は榎原ビブリオバトル部で担当しておりましたが、現在は書店さんが自店のイベントとして積極的に活動してくださっています。イベント詳細も自店のFacebookページに掲載してくださっています（三洋堂書店榎原神宮店 <http://www.facebook.com/sanyodokashiharajingu/>）。また、2月からは大安寺店でも開催が始まりました。今後の展開が楽しみです。

個人的に今年度、大きな出来事であったのは、生駒市図書館で開催された全国大会でした。バトラーとして参加させていただき、貴重な経験をさせていただきました。全国から集まった方々とお話するのも楽しいひとときでした。素敵な時間をありがとうございました。

次年度も、仲間と一緒にビブリオバトルを楽しんでいきたいと思います。
今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

【榎原ビブリオバトル部 2015 年度 活動記録】

4 月 5 日（日）榎 B 読書会 開催 小川洋子「人質の朗読会」

三洋堂書店榎原神宮店 ビブリオバトル vol. 14 に参加 テーマ「うそ」

5 月 6 日（振休・水） 第 3 回！いちにちまるごと札の辻！開催

榎 B 読書会 サリンジャー「ライ麦畑でつかまえて」

ビブリオバトル① テーマ「Bon voyage」 ② テーマ「邂逅」

6 月 7 日（日）榎 B 読書会 開催 川村たかし「新十津川物語（1）北へ行く旅人たち」

三洋堂書店榎原神宮店 ビブリオバトル vol. 15 に参加 テーマ「あめ」

7 月 5 日（日）第 4 回！いちにちまるごと札の辻！開催

榎 B 読書会 有川浩「レインツリーの国」

ビブリオバトル① テーマ「天」 ② テーマ「川」

8 月 2 日（日）三洋堂書店榎原神宮店 ビブリオバトル vol. 16 に参加 テーマ「宿題」

9 月 6 日（日）第 5 回！いちにちまるごと札の辻！開催

榎 B 読書会 ミヒャエル・エンデ「モモ」

ビブリオバトル①テーマ「きへん(木)」 ②テーマ「しんにょう(之)」

10 月 4 日（日）榎 B 読書会 開催 重松清「きよしこ」

三洋堂書店榎原神宮店 ビブリオバトル vol. 17 に参加 テーマ「神様」

11 月 3 日（祝・火）榎原市立図書館第 3 回ビブリオバトル に協力 テーマ「夢」

12 月 6 日（日）榎 B 読書会 開催 明川哲也

「メキシコ人はなぜハゲないし、死なないのか」

三洋堂書店榎原神宮店 ビブリオバトル vol. 18 に参加 テーマ「紅白」

2 月 7 日（日）榎 B 読書会 開催 ベルンハルト・シュリンク「朗読者」

三洋堂書店榎原神宮店 ビブリオバトル vol. 19 に参加

テーマ「勇気がでる本」

3 月 6 日（日）第 6 回！いちにちまるごと札の辻！開催

榎 B 読書会 赤染晶子「乙女の密告」

ビブリオバトル① テーマ「乙女」 ② テーマ「運命」



つながりがつくるもの

氏名 : 益井 博史
所属 : ビブリオバトルふしみ
青年海外協力隊27年度3次隊
青少年活動隊員 ソロモン諸島
連絡先 : masui.hirofumi[a]friends.jica.go.jp
([a]を@に)



ビブリオバトルふしみ

京都伏見を中心にビブリオバトルを開催。

設立：2013年9月

開催回数：18回

FB : <https://www.facebook.com/bibliobattle.fushimi>

1. これまで

2015年度の活動に触れる前に、僕のこれまでのビブリオバトルとの関わりを少し述べさせていただきます。

ビブリオバトルとの出会いは2013年、大学図書館主催のものに参加したことです。

当時留年3年目（！）だった僕は、この出場をきっかけに主催団体「ビブリオバトルふしみ」を立ち上げることを決め、毎月1回の開催に取り組みます。



直前なのに参加者が一人もない！という事態が毎回の如く訪れましたが、少しずつ毎月の開催を楽しみにしてくださる方や運営メンバーも増えていきました。

すべての留年3年目の人間がそうであるように（？）社会や大学の表舞台に脅えていた僕にとって、ビブリオバトルは貴重な実社会との窓口でした。

なんとか大学を卒業し、縁あってイベント運営に携わる企業に就職したこともあり、社会人になってからも月に一度のビブリオバトル開催を続けることができました。



2014年度には普及委員（関西地区担当）として教員研修会の講師を務めたり、全国大学ビブリオバトル準決勝の司会やビブリオバトル・シンポジウム2014のパネラーの一人になるなど、活動の幅を広げる機会も頂きました。



ビブリオバトルを通してできた経験、本との出会い、そして多くの方とのつながりは、明らかに今の自分を形作ってくれていると感じています。

2. 2015年度の活動

2015年度は、以下の活動を行いました。

1) 開催

第16回ビブリオバトルin伏見

- 5/23(土)／伏見寺田屋浜Piers'n'Peers
- パトラー7名
- テーマ「久々」



第17回ビブリオバトルin伏見

- 8/1(土)／納谷町コミュニティホール
- パトラー6名
- テーマ「挑戦」
- ビブリオバトル全国大会inいこま予選



第18回ビブリオバトルin伏見

- 9/12(土)／ブックマーク伏見
(伏見いきいき市民活動センター)
- パトラー5名
- テーマ「口」
- 新しい本と人をつなぐ場所
「ブックマーク伏見」初回イベント



2) 開催補助

第1回ビブリオバトルin新大宮

- 9/23(水)／オープンスペース新大宮
- テーマ「10年後」
- バトラー5名
- 「居場所いいばしょチーム」
「新大宮みんなんち」共催



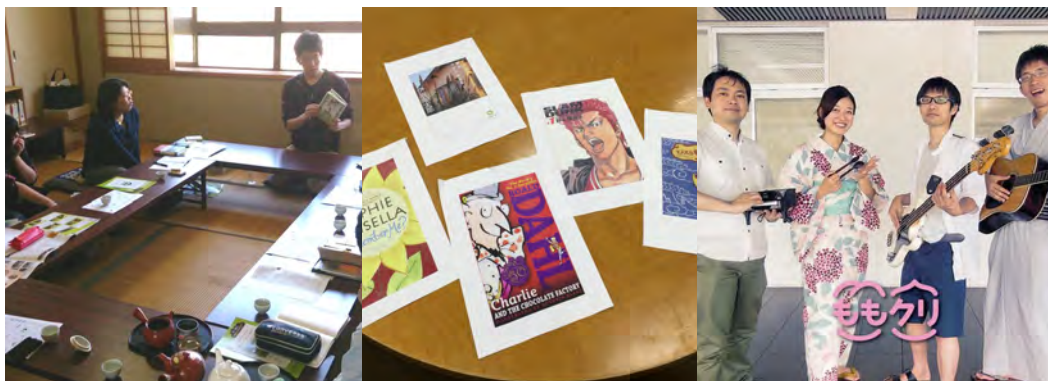
3) 講演

小学生限定！ビブリオバトルを体験しよう

- 8/18(火)／兵庫県稲美町立図書館
- 講演＋小学生6名によるミニ・ビブリオバトルの実施



4) その他



「和束ビブリオ」など、
他団体ビブリオバトル
への参加

青年海外協力隊派遣前訓練
語学クラスでの実施
(英語)

バンド結成
オリジナル・ビブリオバトル
ソング含むライブ実施

3. これから

僕は現在、青年海外協力隊として南太平洋のソロモン諸島に派遣されています。州の小中学校を束ねる教育局を職場に、生徒の読書習慣向上に向けた取り組みをすることが活動内容です（2018年1月まで）。



ソロモン諸島には一つも書店がなく、図書館にも十分な本がありません。また、熱帯地域の高い気温・湿度により、本の保存状態も良いとはいえません。（そして子どもたちは外で遊びまわるのが何より好きです）

本を読む習慣を広げるには厳しい環境ですが、これまで行ってきたビブリオバトルの活動を活かし、子どもたちに読書の楽しさを伝えていきたいと考えています。

ビブリオバトルは、本をより積極的に楽しむツールであると同時に、関わった人と人をつないでくれるものです。そうして生まれたつながりの延長線上に、今の僕自身があります。



ソロモンの子どもたちにも、本を通し、人を通し、たくさんのつながりをつくる魅力が伝わることを願っています。

最後までお読み頂きありがとうございました！

ソロモン諸島での活動記録はこちらにて↓
ブログ「本を持ってソロモンに行こう」 <http://biblio-solomon.tumblr.com/>

関西の大学生にビブリオバトルを広めたい

氏名：木村 修平

所属：立命館大学

連絡先：〒525-8577 滋賀県草津市野

路東 1-1-1 バイオリンク 3F 305

Twitter: @syuhei



2015 年度は、普及委員として以下の活動を行った。

- 6/28：ビブリオバトル春のワークショップ（立命館大学 BKC）
 - ライトニングトークにて「英語でビブリオバトル」を解説した。
- 8/12：Foreign Language Education and Technology VI（ハーバード大学）
 - 国際学会 FLEAT VI において、英語でビブリオバトルについて共同発表を行った。（Kondo, Y., Kimura, S., Oga, M. “A book review game Bibliobattle: For English learners to build an open community online”）
- 11/22：くさつビブリオバトル みなくさの陣 2015（フェリエ南草津）
 - 過年度に引き続き、草津市教育委員会・立命館大学 BKC の協力を得て実行委員長をつとめた。また、今年度からくさつビブリオバトルは「みなくさ祭り」の正式なイベントと位置づけられることになった。
- 12/6：京滋奈良ブロック大学生協フェスティバル（龍谷大学）
 - 約 400 名の大学生協学生スタッフを対象に「『関西』の『大学生』だからこそビブリオバトルをやってみよう！」と題して講演を行い、その後、学生スタッフ代表によるビブリオバトルの司会を行った。
- 1/28：兵庫県猪名川町図書館教育研修会講演（町立猪名川中学校）
 - 「読書推進の新しいかたち～やってみよう！学校でビブリオバトル～」と題して教職員向けに講演を行い、その後、教職員代表によるビブリオバトルの司会を行った。

活動報告書

氏名： 池内 祥見（関西地区）
所属：大阪大学
連絡先：ikeuchi[at]arch.eng.osaka-u.ac.jp
（[at]を@に変更ください）



●基本的な活動

大阪の天満橋を中心に活動をしている「天満橋ビブリオバトル」を2010年11月より開始し、毎月開催して2016年3月で67回を数えます。主催は関西地区の地区代表である吉野と、(副)地区代表の中津と私の3名で行っています。

天満橋ビブリオバトルは、「大人の社交場」、「大阪市内で楽しむ紳士・淑女による社会人サークル」を標榜し、毎月第3水曜日19時半スタートを基本として活動しています。社会人を中心に、学生から年配の方まで毎回幅広い世代の方にご参加いただいております。

2013年後半からは元の開催場所だった天満橋の飲食店を離れ、グランフロント大阪や大阪府立大学のサテライトキャンパス内、森ノ宮の商業施設内など、開催場所を転々としながら、大阪市内の複数の場所においてビブリオバトルを開催しております。私は主に開催場所の手配・交渉、ならびに当日の実施(たまに司会)・運営を行っています。

・天満橋ビブリオバトルのHP(facebook ページ)

<https://www.facebook.com/bibliobattle>

※詳細、開催風景等はHPをご覧ください。

●その他周辺の活動

天満橋ビブリオバトルは、関西周辺でビブリオバトルを新しく始められる際の相談・サポート窓口として機能している面もあります。開催を考えておられる主催者の方や図書館の司書さんが天満橋ビブリオバトルに参加されて運営の参考にしていただくこともありますし、お話があれば定期開催に向けての新しい立ち上げ時のお手伝いをさせて

いただくこともあります。過去には伊丹ことば蔵、堺市立図書館、西宮市立北口図書館などの立ち上げのお手伝いに関わり、発表者を務めさせていただいたりしています。

昨年は大阪府教育委員会さんから話をいただき、「第1回大阪府中高生ビブリオバトル大会」のお手伝いをさせていただきました。夏の先生方への研修と12月の大会の司会で携わらせていただきました。

その他、時々になりますが、奈良県立図書情報館のビブリオバトルへ部員として参加したり、水都大阪や地域のお祭りなど毎月の通常実施とは異なる形でのイベントの実施や他団体との連携なども行っており、その辺りの交渉・調整も担当しております。

主催者の方や図書館関係の方で、新規開催を検討されていてお困りの場合はお気軽にご相談ください。開催場所についての提案(「ここでやって欲しい!」)も喜んで受け付けます。

中国地区

中国地区代表
吉野英知

副代表
中津壮人・和田浩二

●主な活動団体（普及委員会関係）

- ・ビブリオバトル岡山
- ・ビブリオバトル山口
- ・島大 Spirits!
- ・鳥取環境大学
- ・広島県立図書館
- ・尾道市立大学
- ・アイある読書会
- ・NPO萩みんなの図書館
- ・米子ビブリオバトル

タイトル

氏名：倉迫 一男
所属：アイある読書会
連絡先：090-5266-9769



本文 山口県の宇部市 山陽小野田市の図書館を中心にビブリオバトルの活動をしています。山口県で行われるビブリオバトルも出来るだけ参加して読書の輪を山口県全域に広げたいと思っています。

2月 7日に山陽小野田中央図書館で ビブリオバトルを行いました。

2月 28日に萩図書館でのビブリオバトルに参加しました。

5月 山陽小野田市中央図書館と 厚狭図書館でビブリオバトル開催予定。

6月 4日周南市の大津島 大津島ふれあいの郷でビブリオバトル開催予定。

6月 宇部市図書館で開催予定。

7月 山陽小野田市 中央図書館で開催予定。

10月に 今年行ったチャンプ本大会の予定です。

【様式】

サイズ A4 縦

ページ数 ~5 ページ上限

余白 上下左右 各 30mm

書式 タイトルのみフォントサイズ 14pt

その他は原則 10.5pt

フォントは自由

★タイトルと氏名は 1 ページ目に必ず記載

★顔写真、団体の URL や連絡先を公開出来る場合は掲載

★その他の様式は自由

★ページ番号は不要

★提出は PDF 形式

ビブリオバトル山口活動報告書

氏名：佐伯 弘子、宇佐川 瞳、中野 祐美子

所属：NPO 萩みんなの図書館

連絡先：〒758-0041

山口県萩市大字江向 552 番地 2 萩図書館内

TEL 0838-25-6355

saeki@npohagimint.net (佐伯)

usagawa@npohagimint.net (宇佐川)

nakanoyu@npohagimint.net (中野)

2015 年も前年度に引き続き、年 3 回のバトルを行うことができた。

【開催日】2015 年 5 月 10 日（日）第 3 回目（バトラー 5 名、観戦者 20 名）

2015 年 10 月 25 日（日）第 4 回目（バトラー 5 名、観戦者 25 名）

2016 年 2 月 28 日（日）第 5 回目（バトラー 5 名、観戦者 10 名）

2016 年も 5 月 10 月 1 月頃と年 3 回行う予定

第 4、5 回目は、市外の方の参加があり、ビブリオの輪が市内外に広がり嬉しく思う。

【参加者のアンケートより】

- ・色々なジャンルの本を知ることができたから紹介してもらい発見があった。
- ・人の話を聞くおもしろさを体験しました。
- ・自分の読まない本の紹介を聞くのは楽しい。
- ・質問もたくさんあり盛り上がった。
- ・挑戦者が少ないと思う。学校単位でのバトルなどを開いてビブリオバトルを若い世代などに知ってもらったらどうか。
- ・必要な情報を 5 分以内に開示する点で少し欠けているバトラーがいる。
- ・本との出会い人との出会いで自分が感じた事を話す場所は無いので人生は豊かになる。
- ・観戦者がもっと成熟すればもっと楽しくなると思う。

など

活動報告書

山田泰子（中国地区）
米子ビブリオバトル 代表
yonago.bibliobattle@gmail.com
<http://yonago-bibliobattle.jimdo.com/>
twitterID @YonagoBB

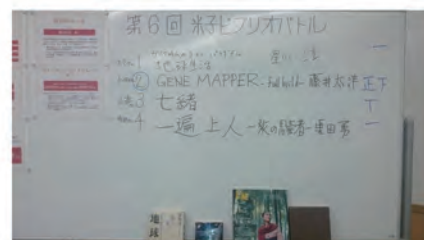
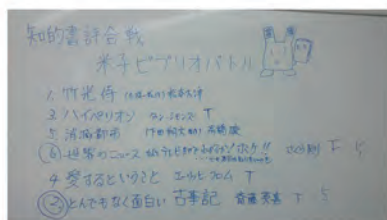


昨年の10月から、今年2015年に開催の日本SF大会「米魂」というイベントのスタッフとして動く中初めて「ビブリオバトル」の名を聞き興味を持ち、夫と一緒に動画でその様子を見て米子市のガイナックスシアターで、今年の2月に開催された模擬戦のお手伝いをした後すぐ参加者7人集まって軽くお話タイムがあり、そこで出来たサークルが米子ビブリオバトルです。5月の開催までにも、掲示板で沢山アドバイスを頂く中、般財団法人 米子市文化財団と米子市立図書館に後援頂き現在通算7回目ほど開催いたしまして、初回からリピーターさんも増えました。ビブリオバトルで遊ぶ中であるご縁は、とても楽しく、毎回良い雰囲気開催できていることを、大変有難く思います。これまで下記の日程で、米子市立図書館を借りて開催して参りました。

2015年5月2日(土) 米子ビブリオバトル零(図書館近くの喫茶店で開催) 15~17時
同年5月24日(日) 米子市立図書館 13時30分~15時30分
同年6月21日(日) 場所・時間共、上に同じ
同年7月19日(日) 場所・時間共、上に同じ
同年8月23日(日) 場所・時間共、上に同じ
同年9月27日(日) 場所・時間共、上に同じ
同年11月22日(日) 場所・時間共、上に同じ
2016年1月24日(日) 場所は上に同じ。時間は、14~16時となっています。

今年の開催は、3月27日、7月、11月の3回を予定しています。
片田舎ではありますが、お近くにいらっしゃる際などにでも、参加いただけると嬉しいです☆

・開催の様子



以上です。
今年も、ビブリオバトルの楽しさが伝わるよう普及につとめていきたいと思っています。
どうぞ宜しくお願い致します。

四国地区

四国地区代表
西村浩子

副代表
和田浩二

● 主な活動団体（普及委員会関係）

- ・ 高知大学
- ・ 松山東雲女子大学
- ・ 阿波ビブリオバトルサポーター

2015 年度活動報告書

氏名：西村 浩子

所属：松山東雲女子大学

連絡先：089-931-6211

2015 年度は、愛媛県では高校生ビブリオバトル 2915 愛媛県大会と大学瀬ビブリオバトル京都決戦～愛媛地区決戦～を主催しました。

① 全国高等学校ビブリオバトル 2015 愛媛県大会

2015 年 7 月 25 日（土）於：松山東雲女子大学・短期大学

後援：愛媛県教育委員会

12 校からの出場者で、以下の本が紹介されました。

ナンシー関『ナンシー関の記憶スケッチアカデミー』	
『森』（百年文庫 18）	
又吉直樹『第 2 図書係補佐』	
高橋こうじ『日本の大和言葉を美しく話す』	
サン・テグジュペリ『星の王子さま』	
瀬尾まいこ『幸福な食卓』	
夏海公司『なれる!SE 2 週間でわかる?SE 入門』	
穂村弘『短歌ください』	
森絵都『カラフル』	
重松清『その日のまえに』	
荻原規子『紫の結び』	
伊坂幸太郎『チルドレン』	

3 グループに分かれて予選を行い、その後優勝戦を行いました。チャンプに輝いたのは『幸福な食卓』でした。

観客数：約 50 名

大会後に交流会行い、出場した高校生・応援の高校生・引率の先生方・大学生スタッフが紹介本の情報交換など、楽しい時間を過ごしました。高校生は出場者同士でラインの交換を行うなど、友達の輪が広がったようでした。

②大学生ビブリオバトル～首都決戦～ 愛媛地区決戦

2015 年 11 月 28 日(土) 於：松山東雲女子大学・短期大学

松山大学・松山東雲女子大学からの出場で、4 名で行いました。

観客数 約 30 名

紹介された本は、以下の通り。

住野よる『君の膵臓をたべたい』
三島由紀夫『命売ります』
森下典子『いとしいたべもの』
七月隆文『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』

チャンプ本に輝いたのは、『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』でした。この本を紹介したのは、松山東雲女子大学 2 年の沖中美紅さんでした。

2015 年度は参加大学も少なく、2016 年度には愛媛県内の他大学の学生もさらに参加して地区決戦ができるよう、広報に努めていきたいと思います。

2015 活動報告書

氏名：佐々木 奈三江

所属：徳島大学附属図書館

連絡先：088-633-7414



私は、徳島大学附属図書館蔵本分館で司書をしています。2015 年 4 月から医学系の図書館である蔵本分館に異動になり、業務でビブリオバトルに触れることはめっきり減ってしまいました。しかしながら、今年は徳島で高校生ビブリオバトルを大々的に行うことになり、そのサポートをさせていただくことができました。以下、簡単に今年の活動を報告します。

①「阿波ビブリオバトルサポーター」のサポーター

徳島大学の学生を中心とした団体「阿波ビブリオバトルサポーター」（以下阿波ビブリオ）のサポートをしています。2013 年から、有志の団体として活動をはじめた阿波ビブリオですが、2014 年には大学公認のサークルとなりました。今年度は、サークル活動 2 年目ということもあり、職員からのサポートを徐々に減らし、学生が自主的に活動する体制へと移行してきました。その結果、昨年度までのような大きなイベントを実施することはできなかったものの、学生同士のコミュニティで楽しむ形の小さなビブリオバトルを数回実施することができ、散発的なイベントを行うよりも活動が深化してきたように思われます。来年度以降の活動を楽しみにしています。

②全国大学ビブリオバトルの予選，地区決戦の主催

2013 年，2014 年に続き，阿波ビブリオが「全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～」の四国 A ブロックの予選および地区決戦を主催しました。また，今年度は，徳島大学附属図書館も地区予選を主催しました。ビブリオバトルの活動がやっと図書館内で認められたということで，感慨深いものがありました。

③高校生ビブリオバトルのサポート その1

徳島県では、文部科学省委託事業として、『子供の読書活動の推進「読書コミュニティ拠点形成支援」事業』を実施することとなり、そのプログラムの一つとしてビブリオバトルプレ講座が企画されました。これは、「ビブリオバトル高校生四国大会、高校生県大会に参加する高校生に対する講座で、実践指導も含むもの」として企画されたものです。この事業の担当者である徳島県教育委員会から、徳島大学教員に講師依頼があり、私を含め徳島大学附属図書館職員もサポートにあたることになりました。この講座は、2015年8月6日、8月19日の2回にわたって行われました。詳細は下記のとおりです。

1. 内容

(1)8月6日について

①参加者：生徒46名 引率教員27名 計73名

②プログラム

I.徳島大学教員によるビブリオバトルについての概要説明

II.大学生等によるビブリオバトルデモンストレーション

III.ビブリオバトルワークショップ

高校生によるビブリオバトル実践

(2)8月19日について

①参加者：生徒28名 引率教員16名 計44名

②プログラム

高校生によるビブリオバトル実践

I. グループ予選

4～5名のグループを5つ作り、ビブリオバトルを実施

II.決勝

○紹介された本は次のとおり

- ・谷崎潤一郎「春琴抄」
- ・月村了衛「機龍警察自爆条項」★チャンプ本
- ・神山健治「東のエデン」
- ・山本渚「吉野北高校図書委員会」
- ・川上未映子「すべて真夜中の恋人たち」

2. サポート内容

徳島大学教員が概要説明を行った後、私ともう一人の図書館職員がディスカッションタイムの質問の促し方、大会運営についてのノウハウなど、実践的な部分について助言を行いました。この事業を企画されている先生方は事前にビブリオバトルの趣旨やその良さをしっかり理解されており、いずれのプレ講座もスムーズに実施することができました。高校などでビブリオバトルが導入された場合、ビブリオバトルの良さを損なう形で実施される例が散見されているため懸念していたのですが、徳島ではそういったことはなさそうで、安心しました。

3. 成果

全国高等学校ビブリオバトルでは、徳島県から、四国ブロック代表と徳島代表という2名を送り込むことができ、そのうちの1名が3位入賞となるという大きな成果がありました。また、3位入賞者と、発表した図書の著者との交流が生まれる、というエピソードもあったということです。高校の先生からは「ビブリオバトルが持つ、コミュニティを広げる力を感じた」との声がありました。

高校のホームページでも紹介されているので、ここでも紹介させていただきます。

<http://wakimachi-hs.tokushima-ec.ed.jp/jorexukf2-288/>

④高校生ビブリオバトルのサポート その2

その後、徳島県学校図書館協議会から、学校司書部会研究協議会で実施するビブリオバトル研修についてサポート依頼がありました。上記のビブリオバトルプレ講座は高校の教員と生徒が参加対象となっており、学校司書には十分周知されていないということで企画されたものです。この研修は2016年2月16日に実施され、私と阿波ビブリオの学生がサポートさせていただきました。詳細は下記のとおりです。

1. 内容

(1)参加者：県下高校の学校司書 33名

(2)プログラム

①ビブリオバトル概要説明（30分）

②阿波ビブリオの学生によるビブリオバトル・デモンストレーション（40分）

③参加者によるミニビブリオバトル・ワークショップ（30分）

2. サポート内容

教育現場でビブリオバトルを導入するには、ビブリオバトルの良さ（自主的に本を読みたくなる気持ちの醸成、コミュニティ活性化等）を損なわないようにすることが肝心だと考えています。そこで今回の研修では、まずは大人がビブリオバトルを体験し、楽しさを体感していただくことを大きな目的としました。ただ、いきなり実践を行うのは心理的にハードルが高いことから、最初に概要を説明し、学生のビブリオバトルを観戦したのちに実践する、という構成にしました。

その結果、ミニビブリオバトルでは、楽しそうに本を紹介しあう様子が見え、3分間では時間が足りないような状況となりました。また、学校司書の先生が紹介される本は大変バラエティに富んでおり、読みたくなるような本ばかりでした。

研修後、参加いただいた司書の方からは、「すごく楽しかった」「話を聞くだけより参加する、というのがよかった」との声をいただくことができました。

この研修の様子は、阿波ビブリオのブログにも掲載されているので、ここでも紹介させていただきます。

<http://awabiblio.blogspot.jp/2016/02/blog-post.html>

3. 成果

2日後、主催者の事務担当者の方から、「多数の学校司書が高校生向きの本を持参していたため、他校の本が気になる、選書の参考にという声があがり、ミニビブリオバトルで紹介された本のリストを作成・配布予定となりました」との報告を受けました。当日、私も本のリストが欲しいな、という話をしていたので大変うれしく感じたとともに、作業の速さに驚きました。

今回の研修で、各高校の学校司書の方にもビブリオバトル運営のノウハウはかなりご理解いただけたと思っています。また、ブックリストの作成など副次的な効果もあったことから、今後も継続的にサポートをしていきたいと思っています。

今年一年の活動を振り返ると、イベントを行って周知するという段階から一歩進んで、草の根的に浸透していく段階に進んだ（？）感じがします。今後もじわじわと、楽しみながら広げて行きたいと思っています。

九州地区

九州地区代表
元野明

副代表
赤峰稔朗

●主な活動団体（普及委員会関係）

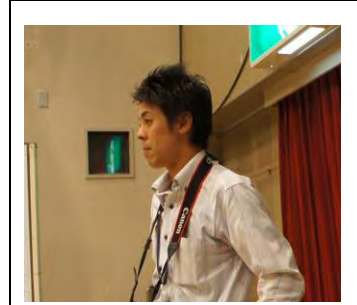
- ・ビブリオバトルかごしま
- ・古民家×ビブリオバトル
- ・りぶりオバトル
- ・北九州市立八幡西図書館

平成 27 年度ビブリオバトル普及委員活動報告書

氏名: 赤峰 稔朗

所属 :

連絡先: kominkabiblio@gmail.com



【開催・講師等】

2015 年 2 月 福岡県立図書館地区別(九州・沖縄地区)研修講師

2015 年 3 月 古民家×ビブリオバトル in 河伯洞

2015 年 4 月 ハ幡西図書館ビブリオバトル

2015 年 4 月 KBC 九州朝日放送「アサデス」ビブリオバトル監修

2015 年 5 月 KBC 九州朝日放送「アサデス」第 2 回ビブリオバトル監修

2015 年 6 月 大分県教育委員会・学校図書館協議会

高等学校・学校司書研修会 セミナー講師

2015 年 7 月 大村市立図書館 「ビブリオバトル in Omura」講演

2015 年 8 月 小郡市教育委員会「平成 27 年度中学生読書サポーター養成講座」講師

2015 年 10 月 ハ幡西図書館ビブリオバトル

2015 年 11 月 トーハン図書館ブックフェア 総合図書展示会 セミナー講師

【その他活動】

北九州市図書館協議会委員として、ビブリオバトルの普及を呼びかける

北九州市子ども読書推進会議委員として、北九州市子ども読書推進条例に基づき、
次期「北九州市子ども読書プラン」にビブリオバトルを盛り込む

以上

九州地区 林 鉄郎 2015 年活動報告

氏名：林 鉄郎

所属：

連絡先：ホットスプリング

090-9471-8576 林携帯



【1 月 17 日 知的書評合戦 書齋リーぶる☆ビブリオバトル主催】

【2 月 4 日 久留米市中学校司書ビブリオバトル体験講習講師】

【3 月 17 日第 10 回「古民家×ビブリオバトル」in「河伯洞」サポート】

【3 月 21 日知的書評合戦 書齋リーぶる☆ビブリオバトル主催】

【5 月 23 日 知的書評合戦 書齋リーぶる☆ビブリオバトル主催】

【7 月 18 日 知的書評合戦 書齋リーぶる☆ビブリオバトル主催】

【8 月 18 日角打ちリーぶる酔いどれビブリオバトル主催】

【9 月 26 日知的書評合戦 書齋リーぶる☆ビブリオバトル主催】

【10 月 14 日 比良松中学校ビブリオバトル体験講習会講師】

【11 月 14 日 知的書評合戦 書齋リーぶる☆ビブリオバトル主催】

2016 年書齋リーぶるでのビブリオバトルは開催未定です。

平成27年度ビブリオバトル普及委員活動報告書

氏名：佐藤 慧 さとう けい
所属：北九州市立八幡西図書館
連絡先：biblio.824lib@gmail.com

【開催】

2015年4月 北九州市立八幡西図書館にてビブリオバトル
2015年6月 北九州市立八幡西図書館 職員研修にてビブリオバトル
2015年10月 北九州市立八幡西図書館にてビブリオバトル
2016年4月 北九州市立八幡西図書館にてビブリオバトル（予定）

【参加】

2015年4月 KBC九州朝日放送「アサデス。」ビブリオバトル
2015年7月 日販九州支店 ビブリオバトル体験講習会
2015年11月 ひとみらい交流ウィーク ビブリオバトル
2015年11月 トーハンブックフェア ビブリオバトルワークショップ



活動報告書

元野 巖(九州地区)

連絡先 鹿児島市立清和小学校

amehutodaisuki1@gmail.com

(gmail のアドレスが変わりました)

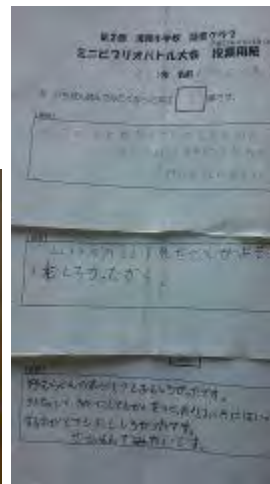


● 2015 年 6 月 17 日(水) 第 4 回清和小学校読書クラブ ミニビブリオバトル大会開催

清和小の読書クラブは、総勢25 名。バトラーは3名。

クラブ活動は、毎年メンバーが変わるので、ルールの説明を詳しく実施した。

少しずつ慣れて来て、楽しく実施できた。



● 2015年 11 月 18 日(水) 第5回清和小学校読書クラブ ミニビブリオバトル大会開催

参加者は 25 名、バトラー4名。

1 学期のビブリオバトルが楽しかったので、バトラーが一人増えた。バトラーも笑顔でプレゼンし、質問もたくさん出て盛り上がった。

